



Cisco Secure Email Gateway Smart License適用ガイド

シスコシステムズ合同会社 セキュリティ事業

2024/6/18



はじめに

- この資料はCisco Secure Email Gatewayをスマートライセンスを適用するための作業をまとめたものとなっています。
- Cisco Email and Web Manager および Secure Web Applianceも同様の手順でスマートライセンスの適用が可能です。
- この資料は正式なドキュメントをもとにわかりやすく再構築しているため、最新の情報に適合していない場合となることも想定されるため、その場合は正式なマニュアルを参照いただき、作業を行うようにご注意ください。

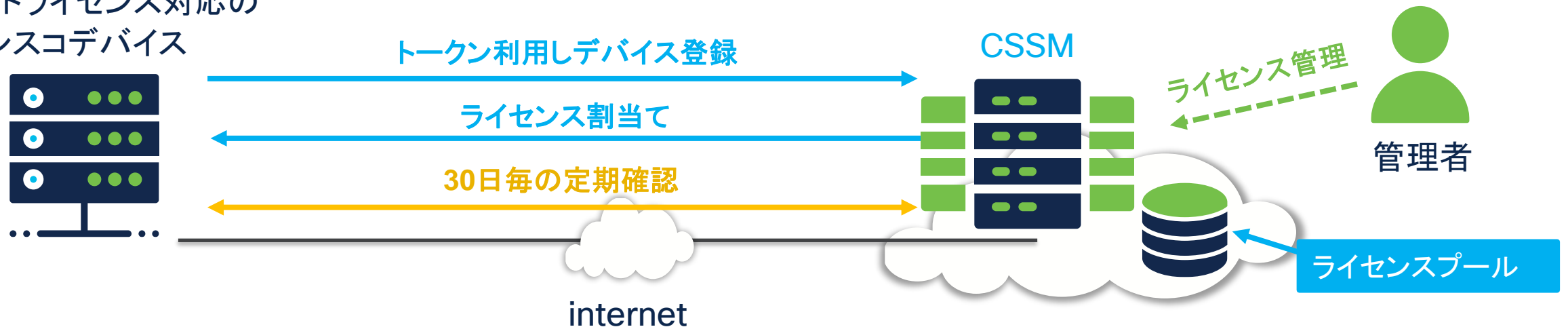
- スマートライセンスとは
- スマートアカウントの取得
- クラシックライセンスからの移行
- 新規 Email Gatewayの導入
- インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)

- スマートライセンスとは
- スマートアカウントの取得
- クラシックライセンスからの移行
- 新規 Email Gatewayの導入
- インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)

デバイスのスマートライセンス利用方法 概要

- クラウド上の Cisco Smart Software Manager (CSSM)にて、ライセンスの中央集中管理
<https://software.cisco.com/#SmartLicensing-Inventory>
- CSSMで発行したトークンを利用し、デバイスはCSSMにアクセスしライセンス受け取り
 - CSSMでトークンは 何時でも発行でき、任意期間内(デフォルト30日)は複数デバイスで利用可能
- デバイスは登録後も、ライセンスがValidか 30日毎の定期接続と認可が必要

スマートライセンス対応の
シスコデバイス



スマートライセンス メリットと 注意点

主なメリット

- ライセンスやデバイスをクラウドで一元管理可能
 - PAKを1つ1つ 個別管理が不要に！
- ネットワークに接続すれば即ライセンス有効化可能
- 会社や組織全体でライセンスを共有できるため、重複購入の無駄を省ける
- デバイス間のライセンス付け替えが自由に可能
 - RMA時のリホストがお客様で可能
 - 未使用機器から一時的にライセンス取り外し可能
- ライセンス利用状態の自動定期確認が必要のため、ソフトウェア不正利用防止のコンプライアンス強化
- ライセンス不足や期限切れ時のアラート機能付き

注意点

- デフォルトのダイレクトクラウドアクセス方式では、インターネットに接続してのスマートライセンス登録や定期確認が必要
 - インターネット接続設定や環境が必要
- 定期確認に連続し失敗すると、製品によっては機能や性能に制限が発生することあり
 - 定期確認が成功しているか管理が必要

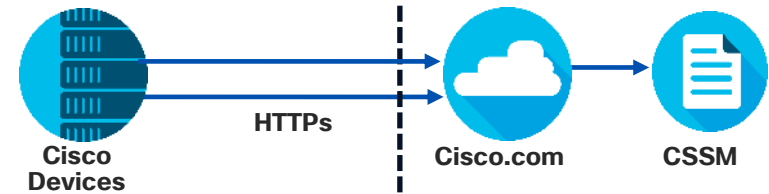
※インターネット接続の難しい環境向けに、SSMサテライトや License Reservationあり

スマートライセンス 主な導入構成

Options

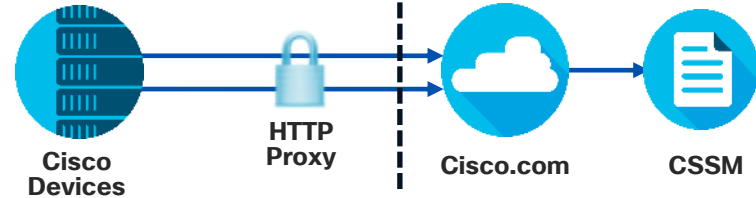
1 ダイレクト クラウド アクセス (default)

シスコデバイスは 直接インターネット上のCSSMにアクセス
追加コンポーネントが不要な、最もシンプルな接続構成



2 HTTPプロキシ経由での クラウド アクセス

シスコデバイスは HTTPプロキシサーバー経由でCSSMにアクセス

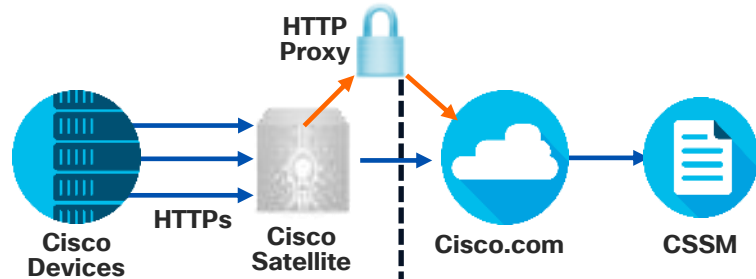


3 SSMサテライト (別名: SSMオンプレミス) サーバーと接続

シスコデバイスは ローカルにインストールされたSSMサテライトサーバと接続

+

4 サテライトサーバーは、**ダイレクト**、もしくは **HTTPプロキシ経由**でインターネットにアクセスし CSSMとライセンス情報を同期



5 フルオンライン アクセス - License Reservation (SLR/PLR)

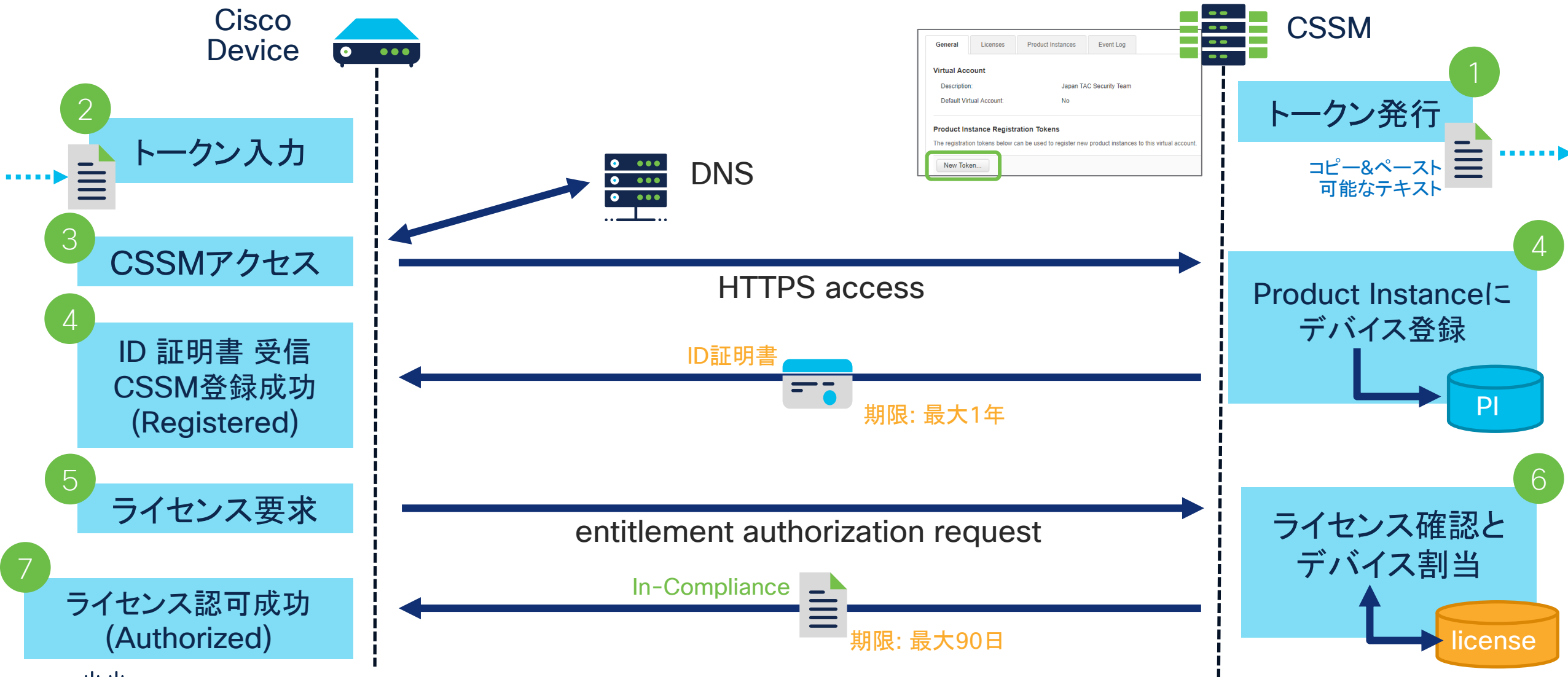
コピー&ペースト可能な(テキスト)コードを シスコデバイスと CSSM間で交換し、
デバイスのライセンス有効化を行う。シスコデバイスのインターネットアクセス不要
従来のPAKと似た方式で利用可能。PLRはハイセキュアな環境向けで社内承認必要



利用可能

対応製品
制限あり

スマートライセンス登録フロー



スマートライセンス登録後 定期確認

Cisco Device



CSSM

ライセンス認可の
定期確認
(30日毎, 期限最大90日)

Entitlement Authorization Renew Request
every 30 days

認可状態の更新

In Compliance (問題なし)

Out of Compliance
(OOC)状態

Out Of Compliance
(ライセンス不足や期限切れ)

ライセンス
不足や期限
切れチェック

license

ID 証明書の
定期確認と更新
(半年毎, 期限最大1年)

ID cert renew every 6 months

デバイス
登録更新

PI



© 2024 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco Confidential

- スマートライセンスとは
- **スマートアカウントの取得**
- クラシックライセンスからの移行
- 新規Secure Email Gatewayの導入
- インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)

2 スマートアカウントの取得

スマートライセンス管理のために、はじめにスマートアカウントの取得が必要となります。お持ちでない場合には、下記ガイドを参考にアカウント作成を実施してください。

https://www.cisco.com/c/dam/global/ja_jp/products/software/smart-accounts/documents/smartaccount-setupguide.pdf

- スマートライセンスとは
- スマートアカウントの取得
- **クラシックライセンスからの移行**
- 新規 Email Gatewayの導入
- インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)

3 クラシックライセンスからの移行

ユースケース

- クラシックライセンスで稼働中のEmail Gatewayを、スマートライセンスに移行
- Email GatewayがCisco Smart Software Manager(CSSM)と通信できる環境

注意点

- Email Gateway をスマートライセンスに登録すると、Device Led Conversion (DLC)により、稼働中のすべての有効なクラシックライセンスはスマートライセンスに自動的に変換されます。
- DLC プロセスが完了すると、スマートライセンスをクラシックライセンスに変換できなくなります。必要な場合は、Cisco TAC に連絡して、サポートを受けてください。
- DLC プロセスは、クラシックライセンスにのみ適用され、SLR または PLR モードのライセンス予約には適用されません。
- DLCプロセスは完了までに約1時間かかります。
- スマートライセンスへの移行作業に伴うサービス停止は基本的に発生しません。

3 クラシックライセンスからの移行

作業の流れ

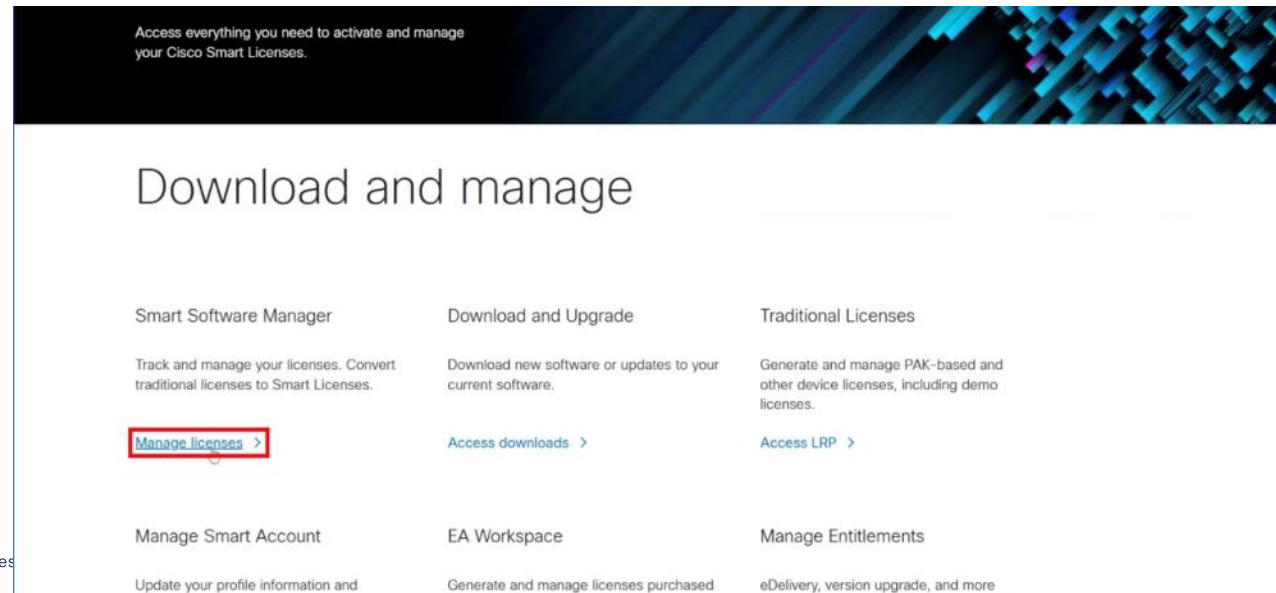
STEP 1	スマートアカウントでDevice Led Conversionの有効化
STEP 2	スマート ライセンスの有効化
STEP 3	ESAをCisco Smart Software Manager (CSSM)へ登録
STEP 4	ライセンスのリクエスト (機能キー)

3 STEP 1: スマートアカウントでDLCの有効化

クラシックライセンスからの移行

How Can I Perform a Device Led Conversion (DLC)?

- ① Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシアルを使用してログインします。
- ② 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します
- ③ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



3 STEP 1: スマートアカウントでDLCの有効化

クラシックライセンスからの移行

- ④ [スマートライセンスへの変換] タブに移動し、[変換設定] ボタンをクリックします。
(「デバイス主導のスマートライセンスへの変換」セクションが表示されます)

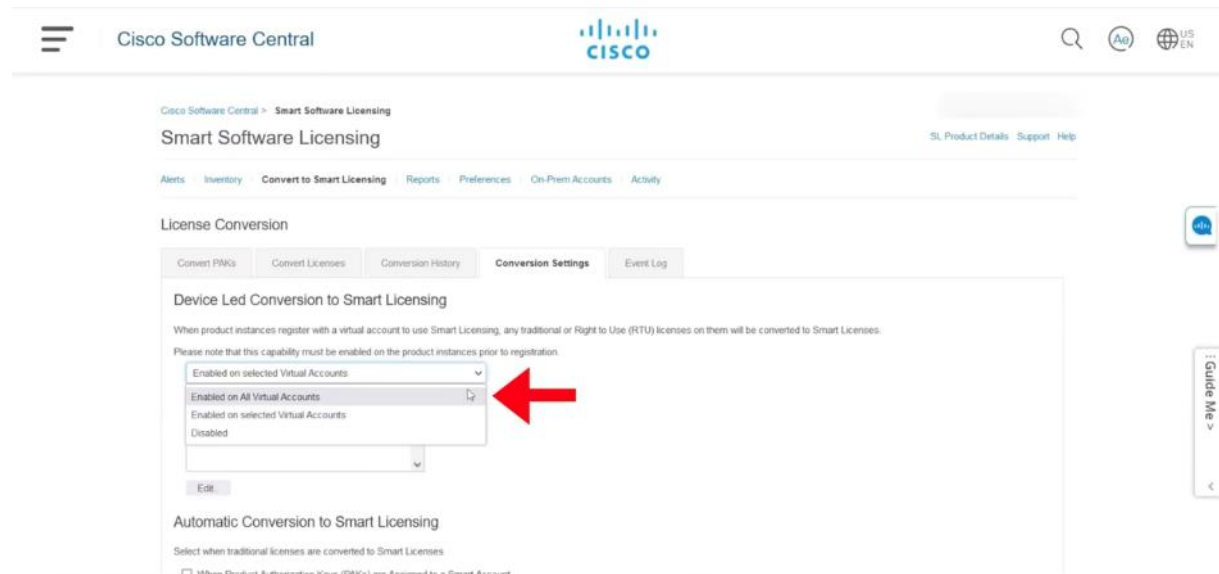
The screenshot shows the Cisco Software Central interface for Smart Software Licensing. The 'Convert to Smart Licenses' tab is highlighted with a red box. Below the navigation tabs, there is an 'Alerts' section with a table of alerts. The table has columns for 'Sev', 'Alert Type', 'Message', 'Source', 'Action Due', and 'Actions'. Several alerts are listed, including 'Synchronization Overdue', 'Insufficient Licenses', and 'On-Prem Unregistered and R...'. A blue arrow points from this screenshot to the next one.

The screenshot shows the Cisco Software Central interface for Smart Software Licensing, specifically the 'License Conversion' section. The 'Conversion Settings' button is highlighted with a red box. Below the navigation tabs, there is a table with columns for 'Source', 'Device', 'Product Family', 'Conversion Status', 'Time', and 'Actions'. The table contains several rows of data, including 'Device' and 'File Upload' entries. A blue arrow points from the previous screenshot to this one.

3 STEP 1: スマートアカウントでDLCの有効化

クラシックライセンスからの移行

- ⑤ 次のオプションのいずれかを選択して、DLC を有効にして[Save]で保存します。
- Enabled on All Virtual Accounts (全てのVirtual AccountでDLCを有効化)
 - Enabled on selected Virtual Accounts (選択したVirtual AccountのみDLCを有効化)



3 STEP 2: スマートライセンスの有効化

クラシックライセンスからの移行

- ① Email Gatewayにログインします。
- ② [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ③ [スマートソフトウェア ライセンスを有効にする]をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Secure Email Gateway C100V management console. The 'System Management' menu is open, and 'Smart Software Licenses' is highlighted in red. The console displays various system settings and a table of active licenses.

説明	ステータス	残り期間	更新日
External Threat Feeds	Dormant	380 days	11 A
File Reputation	Active	380 days	11 A
アウトブレイクフィルタ	Active	380 days	11 A
IronPort Anti-Spam	Active	380 days	11 A
Sophos Anti-Virus	Active	380 days	11 A
File Analysis	Active	380 days	11 A
Incoming Mail Handling	Active	381 days	11 A
IronPort Email Encryption	Dormant	380 days	11 A
Data Loss Prevention	Dormant	380 days	11 A
Bounce Verification	Dormant	380 days	11 A



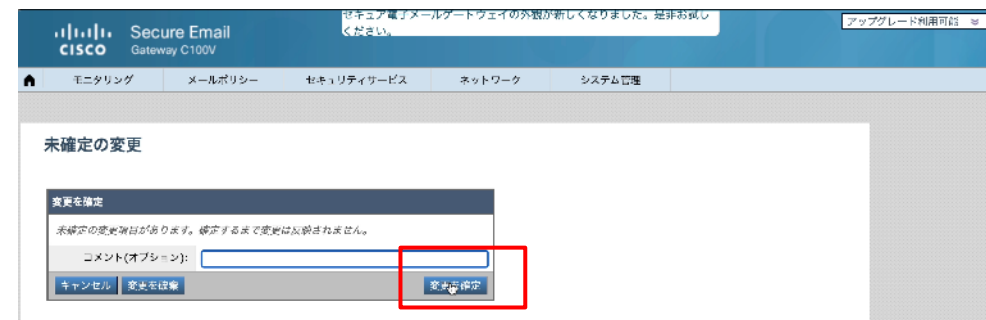
The screenshot shows the Cisco Secure Email Gateway C100V management console with the 'Smart Software Licenses' page. The 'Smart Software Licenses Enable' button is highlighted in red. The page displays information about the Smart Software License Agent and its status.

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	利用不可

3 STEP 2: スマートライセンスの有効化

クラシックライセンスからの移行

- ④ スマートソフトウェア ライセンスに関する情報を読んだ後、[OK]をクリックします。
- ⑤ 変更をコミットします。



3 STEP 3: Email GatewayをCSSMへ登録-1

クラシックライセンスからの移行

- ① Email Gateway で [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]ページに移動します。
- ② [スマートライセンス登録]オプションを選択します。
- ③ 「確認」をクリックします。

Secure Email Gateway C100V

システム管理

- システムヘルス
- トレース
- アフォート
- LDAP
- SAML
- OpenID接続
- SSLI設定
- ログサブスクリプション
- 遠隔先アドレス
- フィッシング
- Cisco Talos 脅威メールステータスポータル登録
- ユーザ
- ユーザのロール
- アカウントの設定
- タイムゾーン
- 時刻設定
- 設定ファイル
- 機能キーの設定
- 機能キー
- スマートソフトウェアライセンス
- シャットダウン/リブート
- システムアップグレード
- システム設定
- ネットワークアクセス
- 一般設定
- システムセットアップ
- システムセットアップウィザード
- 次のステップ

説明	ステータス	残り期間	期限
External Threat Feeds	Dormant	380 days	11 A
File Reputation	Active	380 days	11 A
アットブレイクフィルタ	Active	380 days	11 A
IronPort Anti-Spam	Active	380 days	11 A
Sophos Anti-Virus	Active	380 days	11 A
File Analysis	Active	380 days	11 A
Incoming Mail Handling	Active	381 days	11 A
IronPort Email Encryption	Dormant	380 days	11 A
Data Loss Prevention	Dormant	380 days	11 A
Bounce Verification	Dormant	380 days	11 A



Secure Email Gateway C100V

スマートソフトウェアライセンス

スマートソフトウェアライセンスの詳細

スマートソフトウェア

このメールゲートウェイがスマートソフトウェアライセンスをアクティブ化するには、次のいずれかの方法を使用してスマートソフトウェアライセンスを登録する必要があります。

- スマートライセンス登録
従来のトークン登録やシームレスにライセンスを管理する場合は、このオプションを選択します。
- 特定/永久ライセンスの予約
インターネットに接続せずに予約済みライセンスを管理する場合は、このオプションを選択します。

確認

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	利用不可

更新は行われていません。 [今すぐ更新](#)

3 STEP 3: Email GatewayをCSSMへ登録-2

クラシックライセンスからの移行

- ④ トランスポートゲートウェイ設定を変更する場合は、「編集」をクリックし使用するURLを入力し、[OK]をクリック。

Secure Email Gateway C100V

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluation Mode
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	esa2.ms.secverify.net
伝送の設定: ?	直接 (https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license) 編集
デバイス主導交換のステータス: ?	Not Started

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中



Secure Email Gateway C100V

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluation Mode
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	esa2.ms.secverify.net
伝送の設定: ?	直接 (https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license)
デバイス主導交換のステータス: ?	Not Started

伝送の設定

製品とシスコの間の通信方法を設定します。ここで行われた変更は、このサービスを使用する他の機能にも適用されます。

登録のステータス: ?

ライセンス認証ステータス: ?

最後の認証更新試行のステータス: ?

製品インスタンス名: ?

伝送の設定: ?

デバイス主導交換のステータス: ?

直接 - 製品はシスコのライセンスングサーバと直接通信します。
URL: <https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license>

注: シスコのライセンスングサーバとの通信にプロキシが必要な場合、プロキシは次のページで設定できます。[セキュリティサービス] > [サービスの更新]。

トランスポートゲートウェイ - トランスポートゲートウェイまたはスマートソフトウェアマネージャサテライト経由でデータをプロキシ

URL:

例: <http://exampleurl:port/Transportgateway/services/DeviceRequestHandler>

キャンセル

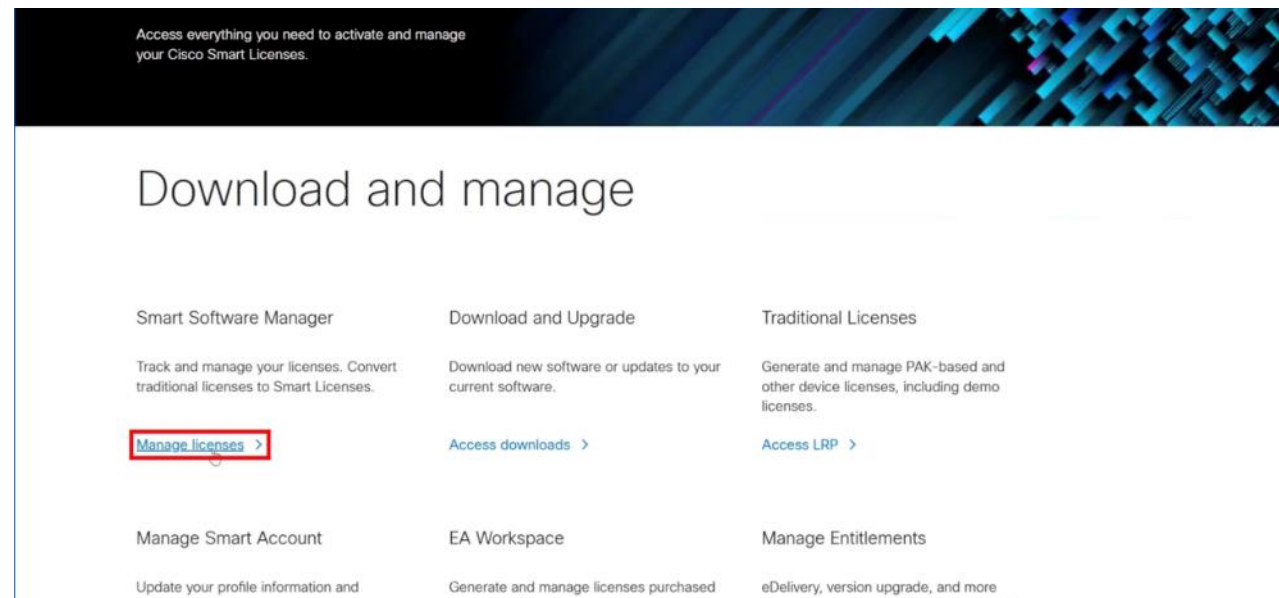
OK

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	利用不可

3 STEP 3: Email GatewayをCSSMへ登録-3

クラシックライセンスからの移行

- ⑤ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑥ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します
- ⑦ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



3 STEP 3: Email Gateway をCSSMへ登録 - 4

クラシックライセンスからの移行

- ⑧ [インベントリ] タブに移動し、[全般]の[新しいトークン] ボタンをクリックします。
- ⑨ 登録トークンの作成に必要な情報を入力し[トークンの作成]ボタンをクリックします。

※登録トークンは、デバイスを仮想アカウントにリンクし、デバイスのスマートライセンス機能をロック解除するためのキーとして機能



※セキュリティ対策のため、期限終了まで:30日をセッすることを推奨

3 STEP 3: Email GatewayをCSSMへ登録 - 6

クラシックライセンスからの移行

- ⑪ Email Gateway で [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]ページに移動します。
- ⑫ 製品インスタンス登録トークンのスペースに、CSSMで生成したトークンを貼り付け[登録]をクリック。

Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスの詳細

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluation Mode
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	esa2.ms.secverify.net
伝送の設定: ?	直接 (https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license) (編集)
デバイス主導交換のステータス: ?	Not Started

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 [今すぐ更新](#)



Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスの製品の登録

スマート ソフトウェア ライセンスの製品を登録するには:

- この製品がインターネット、またはネットワークにインストールされたSmart Software Managerサテライトにアクセスできるかどうか確認します。
[伝送の設定]の編集が必要になる場合があります。
製品は、直接またはプロキシ経由でスマート ソフトウェア ライセンスと通信します。
URL - https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license
- スマートソフトウェアマネージャ またはスマートソフトウェアマネージャサテライトで スマートアカウントを作成またはログインします。
- この製品インスタンスで使用されるライセンスが含まれている バーチャルアカウントに移動します。
- 製品インスタンス登録トークン(スマートアカウントを識別します)を生成し、そのトークンを以下にコピーまたは保存します

[YzcxYzI0ZjMtMTE4Ni00NjJlLWJhMWUtZGVkYjM1MzIiNjQyLTE3MTQwMDU3%0ANzExMDI8UXVGem94QThMUEN0ZzFFeU]

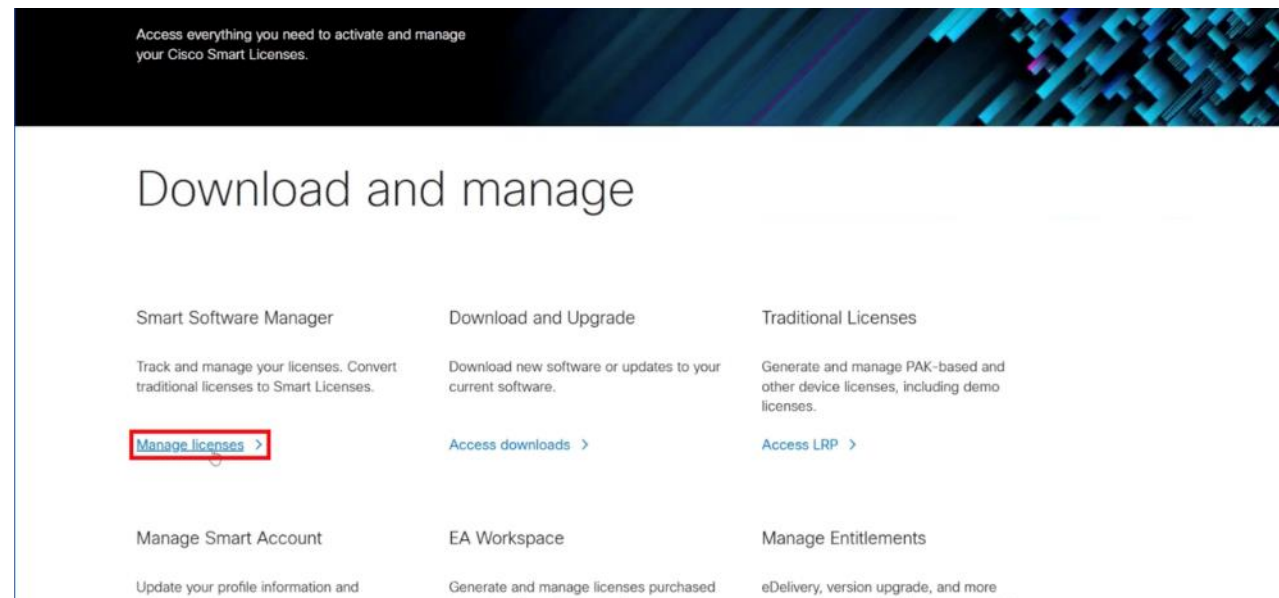
すでに登録されている場合は、この製品インスタンスを再登録します

[キャンセル](#) **登録**

3 STEP 3: ESAをCSSMへ登録 - 7

クラシックライセンスからの移行

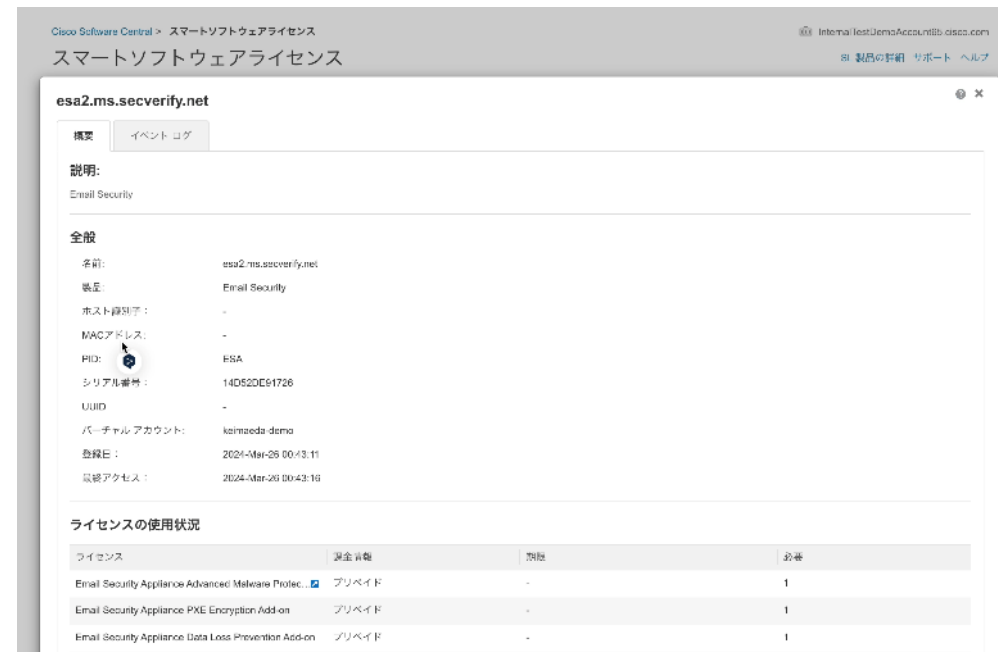
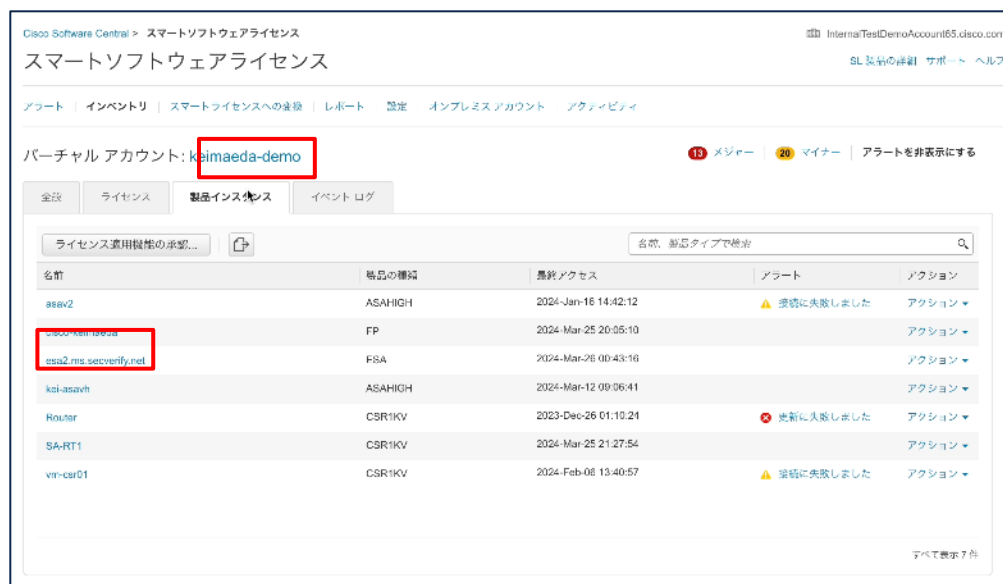
- ⑬ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑭ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します。
- ⑮ [スマート ソフトウェア マネージャ] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



3 STEP 3: ESAをCSSMへ登録 - 8

クラシックライセンスからの移行

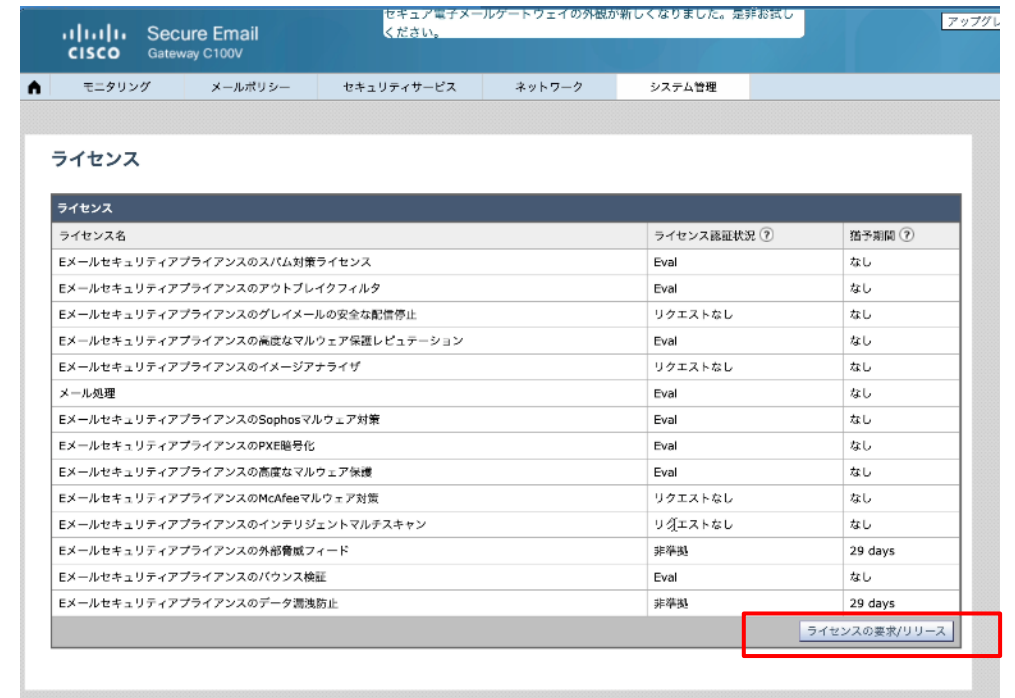
- ⑩ [インベントリ] タブに移動し、[製品インスタンス] ボタンをクリックします。
- ⑪ Email Gatewayが登録されていることを確認し、対象をクリックして内容を確認します。
 - 稼働中の全ての有効なクラシックライセンスの機能と数量がスマートライセンス数量を確認します。
 - 確認できない場合は、TACにエラー対応を依頼します。



3 STEP 4: ライセンスのリクエスト (機能キー)

クラシックライセンスからの移行

- ① Email Gatewayにログインします。
- ② [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ③ 必要なライセンス名の[ライセンス要求]チェックボックスに、チェックを入れ送信をクリックします。



3 STEP 4: ライセンスのリクエスト (機能キー)

クラシックライセンスからの移行

- ④ しばらくして[システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]から、必要な機能のライセンスが認証がされていることを確認します。※認証状況に変化がない場合にはブラウザのリロードを実施

ライセンス名	ライセンス認証状況 ?	ライセンス要求 ?
Email Security Appliance Anti-Spam License	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Outbreak Filters	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Graymail Safe-unsubscribe	Out Of Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance External Threat Feeds	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Mail Handling	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Sophos Anti-Malware	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance PXE Encryption	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Advanced Malware Protection	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance McAfee Anti-Malware	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Intelligent Multi-Scan	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Image Analyzer	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Bounce Verification	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Data Loss Prevention	Not requested	<input type="checkbox"/>



ライセンス名	ライセンス認証状況 ?	指示期間 ?
メールセキュリティアプライアンスのスパム対策ライセンス	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのアウトブレイクフィルタ	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのグレイメールの安全な配信停止	非適用	29 days
メールセキュリティアプライアンスの外観脅威フィード	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護レピュテーション	適合	なし
メール処理	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのSophosマルウェア対策	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのPXE暗号化	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのMcAfeeマルウェア対策	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのインテリジェントマルチスキャン	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのイメージアナライザ	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのパウンス検証	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのデータ漏洩防止	リクエストなし	なし

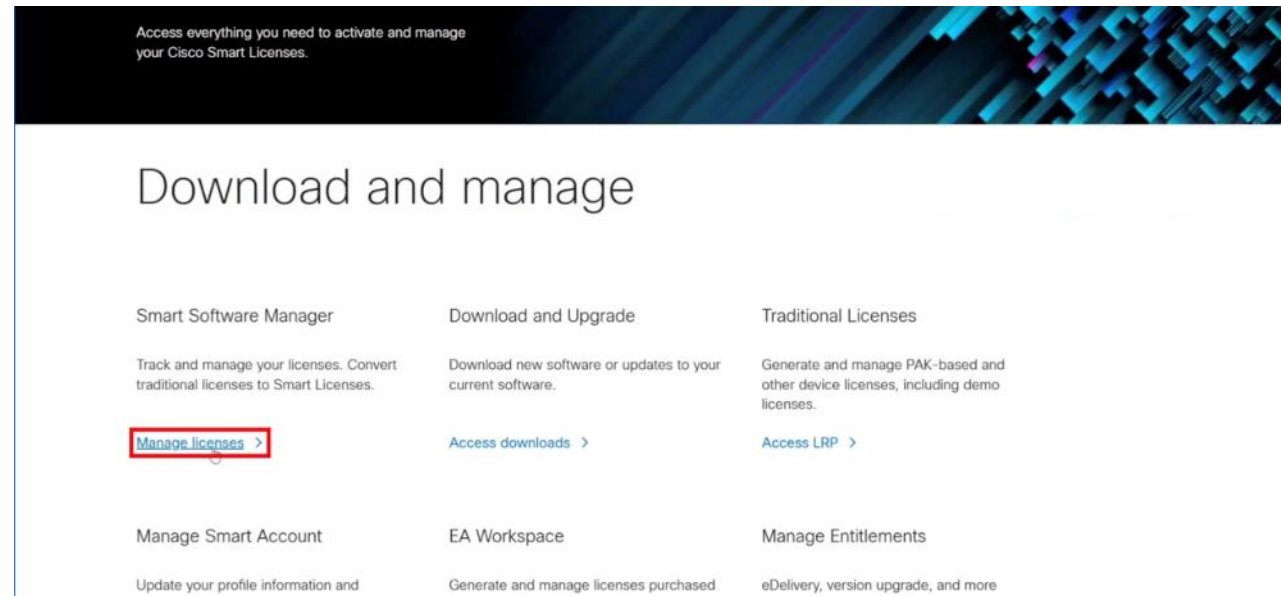
補足: 「In Compliance」はライセンス認証に成功していない状態

補足: 「適合」はライセンス認証が行われ、ライセンスが適用された状態

3 STEP 5: CSSMでのライセンス適用状況の確認

クラシックライセンスからの移行

- ⑤ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑥ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します。
- ⑦ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



3 STEP 5: CSSMでのライセンス適用状況の確認

クラシックライセンスからの移行

④ [インベントリ] > [製品インスタンス]に移動

⑤ 該当の製品名をクリックします。

Cisco Software Central > スマートソフトウェアライセンス InternalTestDemoAccount65.cisco.com

スマートソフトウェアライセンス SL 製品の詳細 サポート ヘルプ

アラート | インベントリ | スマートライセンスへの変換 | レポート | 設定 | オンプレミス アカウント | アクティビティ

バーチャル アカウント: keimaeda-demo 8 メジャー 39 マイナー アラートを非表示にする

全般 ライセンス **製品インスタンス** イベント ログ

ライセンス適用機能の承認... 名前、製品タイプで検索

名前	製品の種類	最終アクセス	アラート	アクション
asav2	ASAHIGH	2024-Jan-16 14:42:12	✖ 更新に失敗しました	アクション ▼
cisco-keimaeda	FP	2024-Apr-14 20:06:22		アクション ▼
esa2.ms.secverify.net	ESA	2024-Mar-31 09:05:59		アクション ▼
esa3.ms.secverify.net	ESA	2024-Apr-15 01:22:59		アクション ▼
kei-asavh	ASAHIGH	2024-Apr-11 09:07:55		アクション ▼
Router	CSR1KV	2023-Dec-26 01:10:24	✖ 更新に失敗しました	アクション ▼
SA-RT1	CSR1KV	2024-Apr-14 21:30:17		アクション ▼
UDI_PID:SWATCH; UDI_SN:5b674928-9228-4713-9752...	SWATCH	2024-Apr-01 00:00:39		アクション ▼
vm-csr01	CSR1KV	2024-Feb-06 13:40:57	⚠ 接続に失敗しました	アクション ▼

すべて表示 9 件



esa2.ms.secverify.net

概要 イベント ログ

説明:
Email Security

全般

名前: esa2.ms.secverify.net

製品: Email Security

ホスト識別子: -

MACアドレス: -

PID: ESA

シリアル番号: 14D52DE91726

UUID: -

バーチャル アカウント: keimaeda-demo

登録日: 2024-Mar-26 00:43:11

最終アクセス: 2024-Mar-31 09:05:59

ライセンスの使用状況

ライセンス	課金情報	期限	必要
Email Security Appliance Advanced Malware Protec...	プリペイド	-	1
Email Security Appliance PXE Encryption Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Outbreak Filters	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Sophos Anti-Malware Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Advanced Malware Protec...	プリペイド	-	1
Mail Handling	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Bounce Verification	プリペイド	-	1
Email Security Appliance External Threat Feeds	プリペイド	-	1

すべて表示 10 件

アクション ▼

ライセンスが登録されているか確認します

3 STEP 5: CSSMでのライセンス適用状況の確認

クラシックライセンスからの移行

⑥ [インベントリ] > [ライセンス]に移動

⑦ 使用したライセンスを選択します。

Cisco Software Central > スマートソフトウェアライセンス

スマートソフトウェアライセンス

アラート インベントリ スマートライセンスへの変換 レポート 設定 オンプレミス アカウント アクティビティ

バーチャル アカウント: keimaeda-demo

ライセンス

ライセンス	課金情報	Available to Use	使用中	代用	残高	アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on	プリペイド	3	1	-	+2		アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	プリペイド	3	2	-	+1		アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on	プリペイド	9	2	-	+7	2アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Bounce Verification	プリペイド	9	2	-	+7	2アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on	プリペイド	6	1	-	+5	ライセンスの期限がまもな	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance External Threat Feeds	プリペイド	6	1	-	+5	ライセンスの期限がまもな	アクション



Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on イン keimaeda-demo

概要 製品インスタンス イベント ログ トランザクション履歴

説明:
Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on

バーチャル アカウント使用状況

Available to Use:3 / 使用中 : 1 / 残高 +2

購入製品には以下は含まれません 保留中のライセンスのアップグレード
使用中は含まれません 使用権ライセンス
使用状況によって請求されるライセンスは、
購入数または残高数に含まれません

余剰 66.7%

ライセンスタイプ

カウント	タイプ	予約されました :	開始日	期限日	サブスクリプション ID
3	Term	0	2024-Mar-27	2025-Mar-25	-

すべて表示 1 件

アクション

ライセンスの保有数と使用中が確認可能です

ライセンスの有効期限が確認可能です

(参考)機能ライセンス 表記対応一覧

No.	クラシックライセンス表記	スマートライセンス表記 (英語)	スマートライセンス表記 (日本語)
1	External Threat Feeds	Email Security Appliance External Threat Feeds	Eメールセキュリティアプライアンスの外部脅威フィード
2	File Reputation	Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護レピュテーション
3	Outbreak Filters	Email Security Appliance Outbreak Filters	Eメールセキュリティアプライアンスのアウトブレイクフィルタ
4	IronPort Anti-Spam	Email Security Appliance Anti-Spam License	Eメールセキュリティアプライアンスのスパム対策ライセンス
5	Sophos Anti-Virus	Email Security Appliance Sophos Anti-Malware	EメールセキュリティアプライアンスのSophosマルウェア対策
6	File Analysis	Email Security Appliance Advanced Malware Protection	Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護
7	Bounce Verification	Email Security Appliance Bounce Verification	Eメールセキュリティアプライアンスのバウンス検証
8	Incoming Mail Handling	Mail Handling	メール処理
9	IronPort Email Encryption	Email Security Appliance PXE Encryption	EメールセキュリティアプライアンスのPXE暗号化
10	Data Loss Prevention	Email Security Appliance Data Loss Prevention	Eメールセキュリティアプライアンスのデータ漏洩防止
11	McAfee	Email Security Appliance McAfee Anti-Malware	EメールセキュリティアプライアンスのMcAfeeマルウェア対策

- スマートライセンスとは
- スマートアカウントの取得
- クラシックライセンスからの移行
- **新規 Email Gatewayの導入**
- インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)

4 新規 Email Gatewayの導入

ユースケース

- 新規にスマートアカウントで購入
- Email GatewayがCisco Smart Software Managerと通信できる環境

4 新規 Email Gatewayの導入

作業の流れ

STEP 1	スマート ライセンスの有効化
STEP 2	ESAをCisco Smart Software Manager (CSSM)へ登録
STEP 3	ライセンスのリクエスト (機能キー)

4 STEP 1: スマートライセンスの有効化

新規 Email Gatewayの導入

- ① Email Gatewayにログインします。
- ② [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ③ [スマートソフトウェア ライセンスを有効にする]をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Secure Email Gateway C100V management console. The 'System Management' menu is expanded, and 'Smart Software Licenses' is highlighted with a red box. The main content area shows a table of features and their status.

説明	ステータス	残り期間	更新日
External Threat Feeds	Dormant	380 days	11 A
File Reputation	Active	380 days	11 A
アウトブレイクフィルタ	Active	380 days	11 A
IronPort Anti-Spam	Active	380 days	11 A
Sophos Anti-Virus	Active	380 days	11 A
File Analysis	Active	380 days	11 A
Incoming Mail Handling	Active	381 days	11 A
IronPort Email Encryption	Dormant	380 days	11 A
Data Loss Prevention	Dormant	380 days	11 A
Bounce Verification	Dormant	380 days	11 A



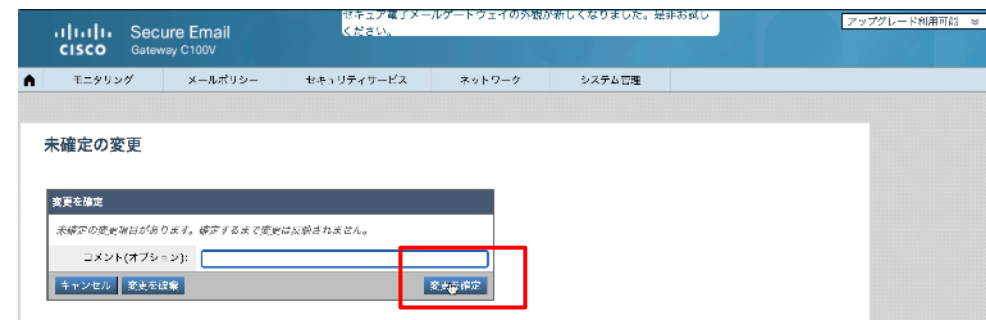
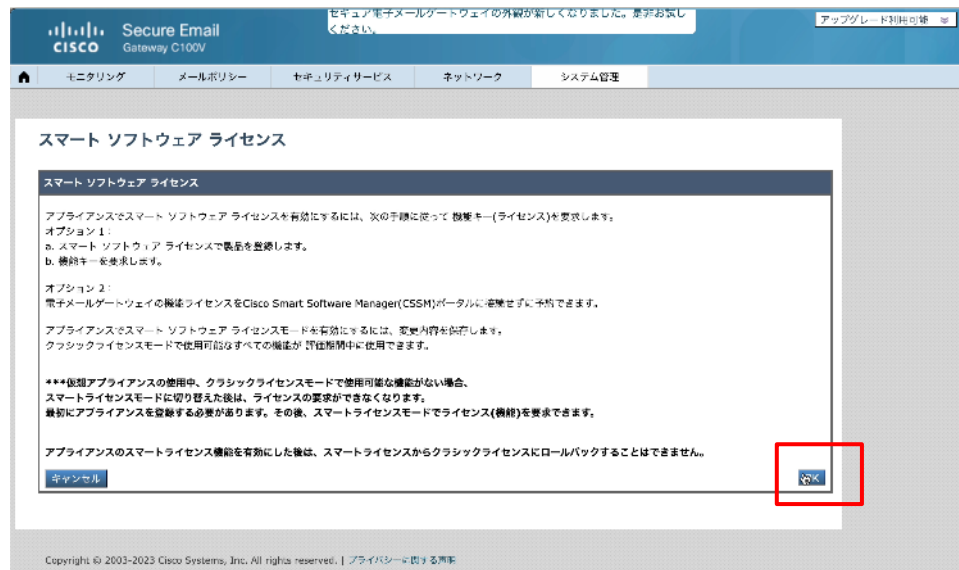
The screenshot shows the 'Smart Software Licenses' page in the Cisco Secure Email Gateway C100V management console. The 'Smart Software Licenses Enable' button is highlighted with a red box. The page contains instructions on how to enable licenses and a table showing the status of Smart License Agent.

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	利用不可

4 STEP 1: スマートライセンスの有効化

新規 Email Gatewayの導入

- ④ スマートソフトウェア ライセンスに関する情報を読んだ後、[OK]をクリックします。
- ⑤ 変更をコミットします。



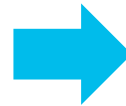
4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録-1

新規 Email Gatewayの導入

- ① Email Gateway で [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]ページに移動します。
- ② [スマートライセンス登録]オプションを選択します。
- ③ 「確認」をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Secure Email Gateway C100V interface. The 'System Management' menu is open, and 'Smart Software Licenses' is highlighted with a red box. The main content area shows a table of features with columns for 'Name', 'Status', 'Remaining Time', and 'Last Update'.

説明	ステータス	残り期間	更新日
External Threat Feeds	Dormant	380 days	11 A
File Reputation	Active	380 days	11 A
アットブレイクフィルタ	Active	380 days	11 A
IronPort Anti-Spam	Active	380 days	11 A
Sophos Anti-Virus	Active	380 days	11 A
File Analysis	Active	380 days	11 A
Incoming Mail Handling	Active	381 days	11 A
IronPort Email Encryption	Dormant	380 days	11 A
Data Loss Prevention	Dormant	380 days	11 A
Bounce Verification	Dormant	380 days	11 A



The screenshot shows the 'Smart Software Licenses' page. The 'Smart License Registration' option is selected with a radio button and highlighted with a red box. Below it, the 'Confirm' button is also highlighted with a red box. The page includes a table for 'Smart Agent Update Status'.

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	利用不可

4 STEP 2: ESAをCSSMへ登録-2

新規 Email Gatewayの導入

- ④ トランスポートゲートウェイの設定を変更する場合は、「編集」をクリックし使用するURLを入力し、[OK]をクリック。

Secure Email Gateway C100V

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluation Mode
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	esa2.ms.secverify.net
伝送の設定: ?	直接 (https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license) (編集)
デバイス主導変換のステータス: ?	Not Started

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中



Secure Email Gateway C100V

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregis
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluat
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Com
製品インスタンス名: ?	esa2.ms
伝送の設定: ?	直接
デバイス主導変換のステータス: ?	Not Sta

伝送の設定

製品とシスコの間の通信方法を設定します。ここで行われた変更は、このサービスを使用する他の機能にも適用されます。

直接 - 製品はシスコのライセンスングサーバと直接通信します。
URL: https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license

注: シスコのライセンスングサーバとの通信にプロキシが必要な場合、プロキシは次のページで設定できます。[セキュリティサービス] > [サービスの更新]。

トランスポートゲートウェイ - トランスポートゲートウェイまたはスマートソフトウェアマネージャサテライト経由でデータをプロキシ

URL: http://exampleurl:port/Transportgateway/services/DeviceRequestHandler

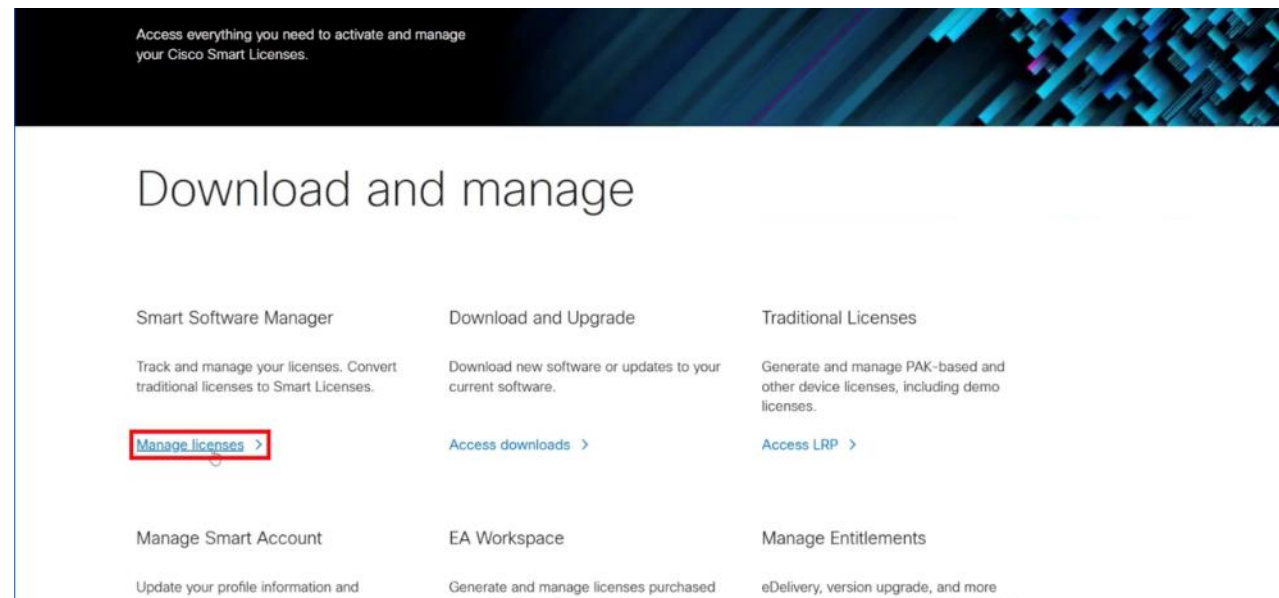
例: http://exampleurl:port/Transportgateway/services/DeviceRequestHandler

キャンセル OK

4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録-3

新規 Email Gatewayの導入

- ⑤ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑥ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します。
- ⑦ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録 - 4

新規 Email Gatewayの導入

- ⑧ [インベントリ] タブに移動し、[全般]の[新しいトークン] ボタンをクリックします。
- ⑨ 登録トークンの作成に必要な情報を入力し[トークンの作成]ボタンをクリックします。

※登録トークンは、デバイスを仮想アカウントにリンクし、デバイスのスマートライセンス機能をロック解除するためのキーとして機能



※セキュリティ対策のため、期限終了まで:30日をセッすることを推奨

4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録 - 6

新規 Email Gatewayの導入

- ⑪ Email Gateway で [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]ページに移動します。
- ⑫ 製品インスタンス登録トークンのスペースに、CSSMで生成したトークンを貼り付け[登録]をクリック。

Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスの詳細

スマート ソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	スマートライセンス (タイプの変更)
アクション: ?	登録
評価期間: ?	In Use
残りの評価期間: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Evaluation Mode
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	esa2.ms.secverify.net
伝送の設定: ?	直接 (https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license) (編集)
デバイス主導交換のステータス: ?	Not Started

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 [今すぐ更新](#)



Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマート ソフトウェア ライセンス

スマート ソフトウェア ライセンスの製品の登録

スマート ソフトウェア ライセンスの製品を登録するには:

- この製品がインターネット、またはネットワークにインストールされたSmart Software Managerサテライトにアクセスできるかどうか確認します。
[伝送の設定]の編集が必要になる場合があります。
製品は、直接またはプロキシ経由でスマート ソフトウェア ライセンスと通信します。
URL - https://smartreceiver.cisco.com/licservice/license
- スマートソフトウェアマネージャ またはスマートソフトウェアマネージャサテライトで スマートアカウントを作成またはログインします。
- この製品インスタンスで使用されるライセンスが含まれている パーチャルアカウントに移動します。
- 製品インスタンス登録トークン(スマートアカウントを識別します)を生成し、そのトークンを以下にコピーまたは保存します

[YzcxYzI0ZjMtMTE4Ni00NjJlLWJhMWUtZGVkYjM1MzIiNjQyLTE3MTQwMDU3%0ANzExMDI8UXVGem94QThMUEN0ZzFFeU]

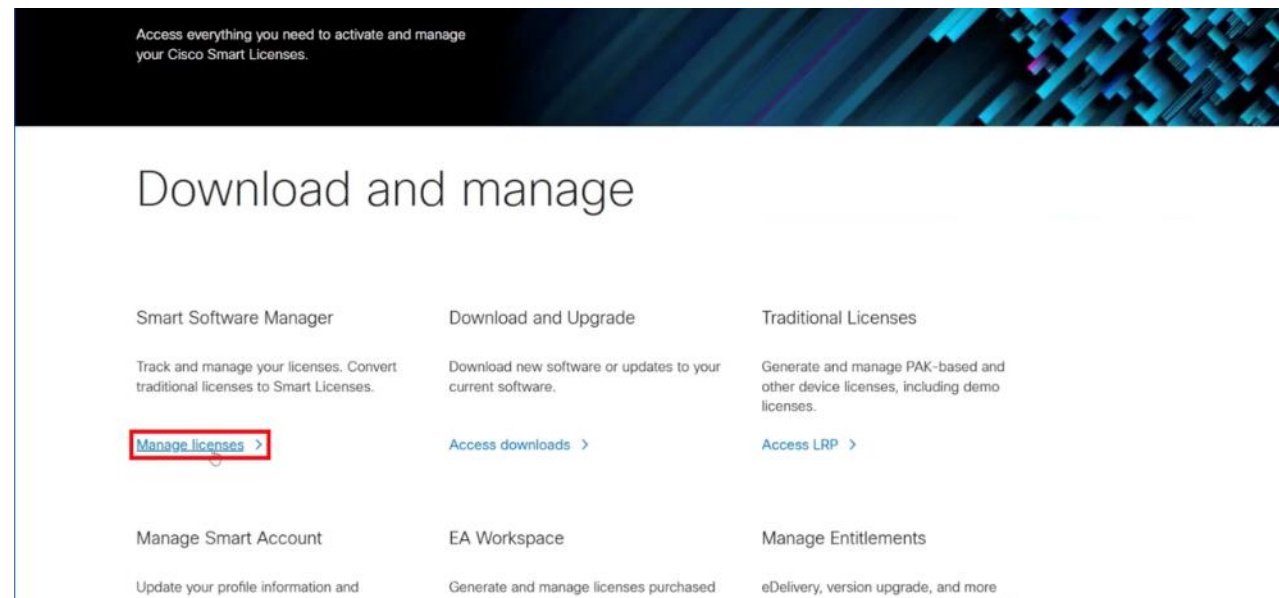
すでに登録されている場合は、この製品インスタンスを再登録します

[キャンセル](#) [登録](#)

4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録 - 7

新規 Email Gatewayの導入

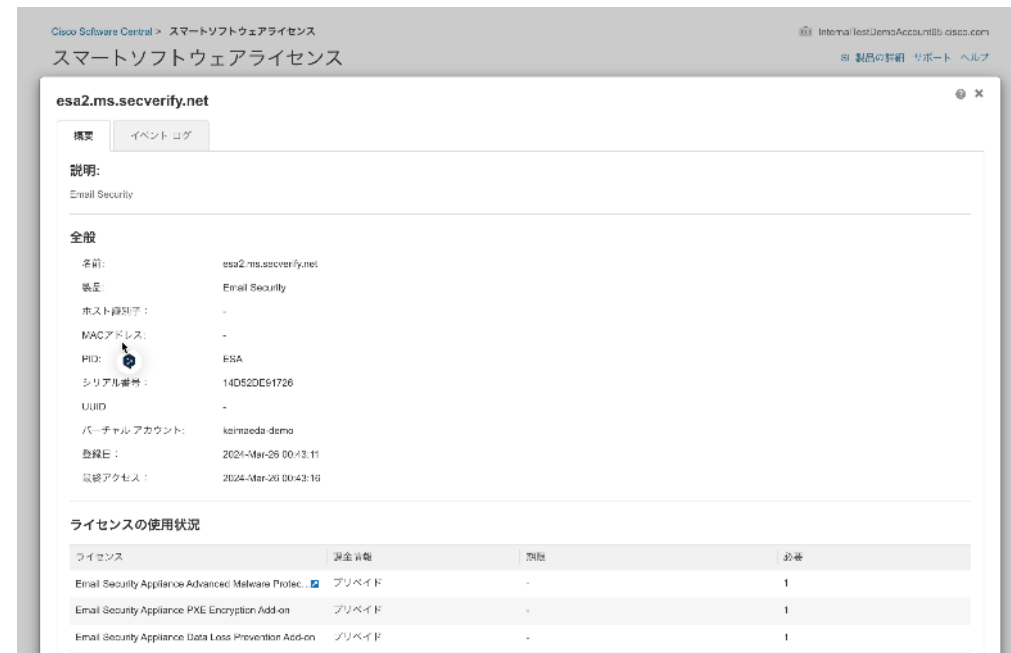
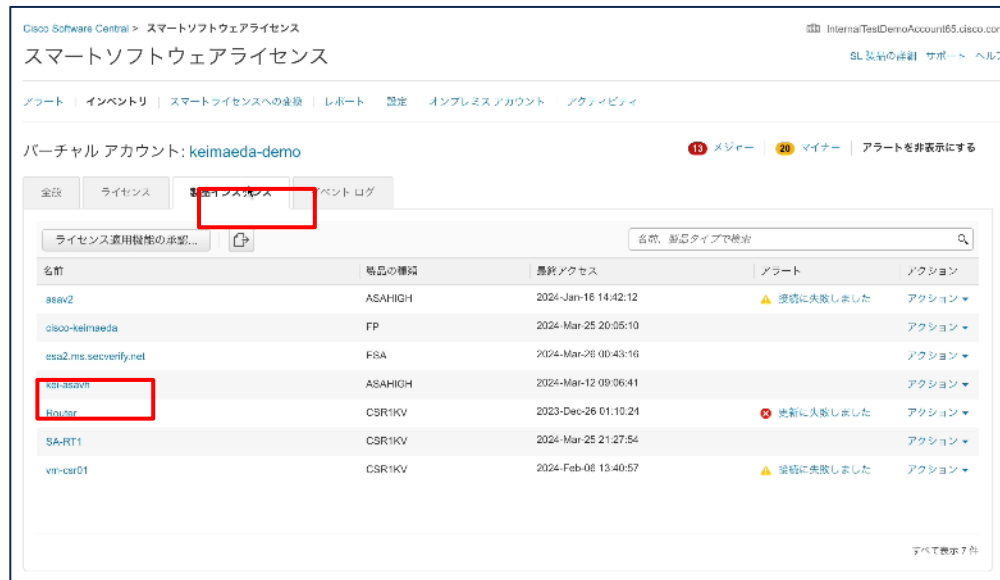
- ⑬ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑭ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します
- ⑮ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



4 STEP 2: Email GatewayをCSSMへ登録 - 8

新規 Email Gatewayの導入

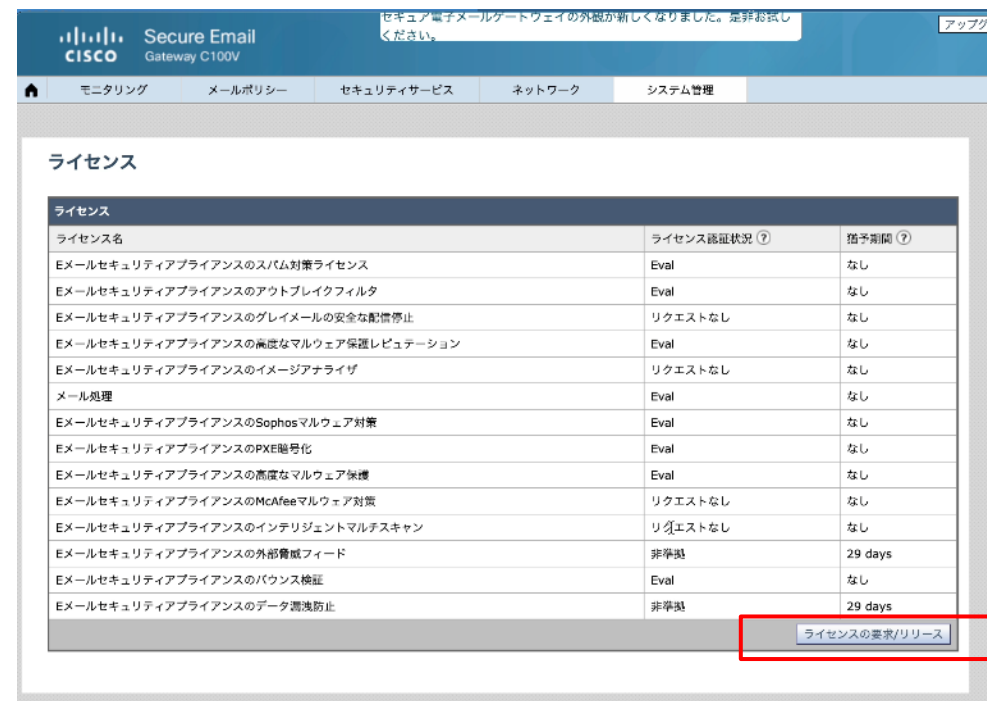
- ⑩ [インベントリ] タブに移動し、[製品インスタンス] ボタンをクリックします。
- ⑪ Email Gatewayが登録されていることを確認し、対象をクリックして内容を確認します。



4 STEP 3: ライセンスのリクエスト (機能キー)

新規 Email Gatewayの導入

- ① Email Gatewayにログインします。
- ② [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。



4 STEP 3: ライセンスのリクエスト (機能キー)

新規 Email Gatewayの導入

- ③ 必要なライセンス名の[ライセンス要求]チェックボックスに、チェックを入れ送信。
- ④ しばらくして[システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]から、必要な機能のライセンスが認証がされていることを確認します。 ※認証状況に変化がない場合にはブラウザのリロードを実施

ライセンス名	ライセンス認証状況	ライセンス要求
Email Security Appliance Anti-Spam License	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Outbreak Filters	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Graymail Safe-unsubscribe	Out Of Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance External Threat Feeds	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Mail Handling	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Sophos Anti-Malware	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance PXE Encryption	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Advanced Malware Protection	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance McAfee Anti-Malware	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Intelligent Multi-Scan	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Image Analyzer	Not requested	<input type="checkbox"/>
Email Security Appliance Bounce Verification	In Compliance	<input checked="" type="checkbox"/>
Email Security Appliance Data Loss Prevention	Not requested	<input type="checkbox"/>



ライセンス名	ライセンス認証状況	指示期間
メールセキュリティアプライアンスのスパム対策ライセンス	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのアウトブレイクフィルタ	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのグレイメールの安全な配信停止	非適用	29 days
メールセキュリティアプライアンスの外懸脅威フィード	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護レピュテーション	適合	なし
メール処理	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのSophosマルウェア対策	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのPXE符号化	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのMcAfeeマルウェア対策	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのインテリジェントマルチスキャン	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのイメージアナライザ	リクエストなし	なし
メールセキュリティアプライアンスのパウンス検証	適合	なし
メールセキュリティアプライアンスのデータ漏洩防止	リクエストなし	なし

補足: 「In Compliance」はライセンス認証に成功していない状態

補足: 「適合」はライセンス認証が行われ、ライセンスが適用された状態

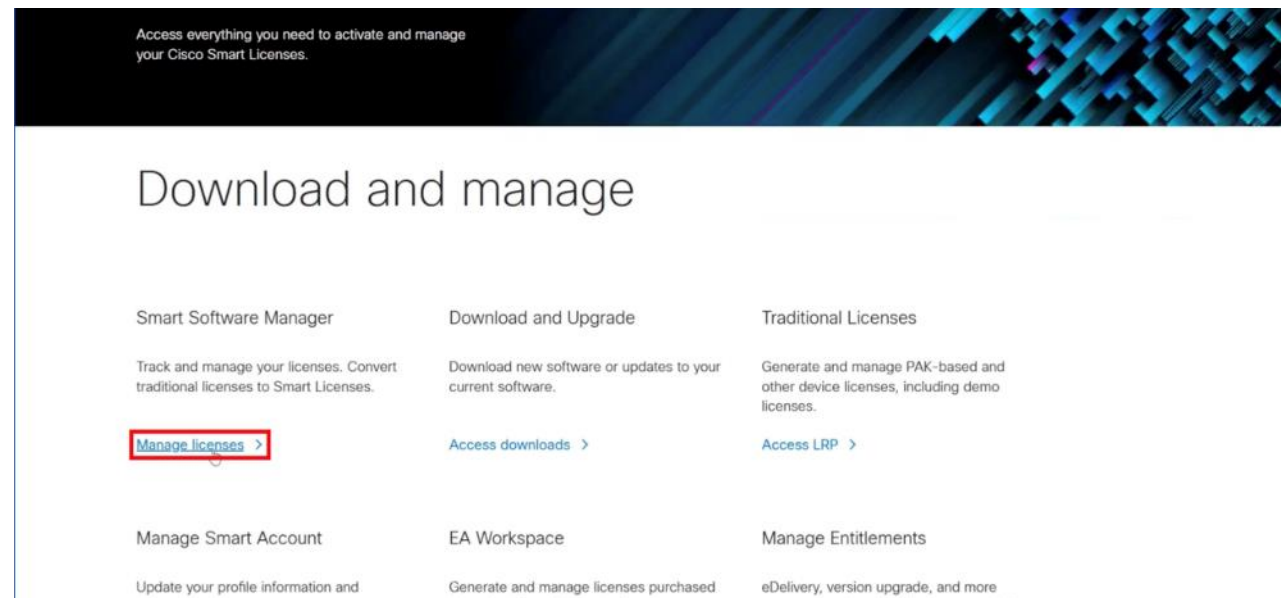
(参考)機能ライセンス 表記対応一覧

No.	クラシックライセンス表記	スマートライセンス表記 (英語)	スマートライセンス表記 (日本語)
1	External Threat Feeds	Email Security Appliance External Threat Feeds	Eメールセキュリティアプライアンスの外部脅威フィード
2	File Reputation	Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護レピュテーション
3	Outbreak Filters	Email Security Appliance Outbreak Filters	Eメールセキュリティアプライアンスのアウトブレイクフィルタ
4	IronPort Anti-Spam	Email Security Appliance Anti-Spam License	Eメールセキュリティアプライアンスのスパム対策ライセンス
5	Sophos Anti-Virus	Email Security Appliance Sophos Anti-Malware	EメールセキュリティアプライアンスのSophosマルウェア対策
6	File Analysis	Email Security Appliance Advanced Malware Protection	Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護
7	Bounce Verification	Email Security Appliance Bounce Verification	Eメールセキュリティアプライアンスのバウンス検証
8	Incoming Mail Handling	Mail Handling	メール処理
9	IronPort Email Encryption	Email Security Appliance PXE Encryption	EメールセキュリティアプライアンスのPXE暗号化
10	Data Loss Prevention	Email Security Appliance Data Loss Prevention	Eメールセキュリティアプライアンスのデータ漏洩防止
11	McAfee	Email Security Appliance McAfee Anti-Malware	EメールセキュリティアプライアンスのMcAfeeマルウェア対策

4 STEP 4: CSSMでのライセンス適用状況の確認

新規 Email Gatewayの導入

- ⑤ Cisco Software Central に移動し、cisco.com クレデンシヤルを使用してログインします。
- ⑥ 右上隅のスマート アカウント セレクターからスマート アカウントを選択します。
- ⑦ [スマート ソフトウェア マネージャー] セクションで [ライセンスの管理] をクリックします。



4 STEP 4: CSSMでのライセンス適用状況の確認

新規 Email Gatewayの導入

④ [「インベントリ」] > [製品インスタンス]に移動

⑤ 該当の製品名をクリックします。

Cisco Software Central > スマートソフトウェアライセンス InternalTestDemoAccount65.cisco.com
スマートソフトウェアライセンス SL 製品の詳細 サポート ヘルプ

アラート | インベントリ | スマートライセンスへの変換 | レポート | 設定 | オンプレミス アカウント | アクティビティ

バーチャル アカウント: keimaeda-demo

8 メジャー 39 マイナー アラートを非表示にする

名前	製品の種別	最終アクセス	アラート	アクション
asa2	ASAHIGH	2024-Jan-16 14:42:12	✖ 更新に失敗しました	アクション ▼
cisco-keimaeda	FP	2024-Apr-14 20:06:22		アクション ▼
esa2.ms.secverify.net	ESA	2024-Mar-31 09:05:59		アクション ▼
esa3.ms.secverify.net	ESA	2024-Apr-15 01:22:59		アクション ▼
kei-asavh	ASAHIGH	2024-Apr-11 09:07:55		アクション ▼
Router	CSR1KV	2023-Dec-26 01:10:24	✖ 更新に失敗しました	アクション ▼
SA-RT1	CSR1KV	2024-Apr-14 21:30:17		アクション ▼
UDI_PID:SWATCH; UDI_SN:5b674928-9228-4713-9752...	SWATCH	2024-Apr-01 00:00:39		アクション ▼
vm-csr01	CSR1KV	2024-Feb-06 13:40:57	⚠ 接続に失敗しました	アクション ▼

すべて表示 9 件



esa2.ms.secverify.net

概要 イベント ログ

説明:
Email Security

全般

名前: esa2.ms.secverify.net

製品: Email Security

ホスト識別子: -

MACアドレス: -

PID: ESA

シリアル番号: 14D52DE91726

UUID: -

バーチャル アカウント: keimaeda-demo

登録日: 2024-Mar-26 00:43:11

最終アクセス: 2024-Mar-31 09:05:59

ライセンスの使用状況

ライセンス	課金情報	期限	必要
Email Security Appliance Advanced Malware Protec...	プリペイド	-	1
Email Security Appliance PXE Encryption Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Outbreak Filters	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Sophos Anti-Malware Add-on	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Advanced Malware Protec...	プリペイド	-	1
Mail Handling	プリペイド	-	1
Email Security Appliance Bounce Verification	プリペイド	-	1
Email Security Appliance External Threat Feeds	プリペイド	-	1

すべて表示 10 件

アクション ▲

ライセンスが登録されているか確認します

4 STEP 4: CSSMでのライセンス適用状況の確認

新規 Email Gatewayの導入

⑥ [インベントリ] > [ライセンス]に移動

⑦ 使用したライセンスを選択します。

Cisco Software Central > スマートソフトウェアライセンス

スマートソフトウェアライセンス

アラート インベントリ スマートライセンスへの変換 レポート 設定 オンプレミス アカウント アクティビティ

バーチャル アカウント: keimaeda-demo

ライセンス

ライセンス	課金情報	Available to Use	使用中	代用	残高	アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on	プリペイド	3	1	-	+2		アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Advanced Malware Protection Reputation	プリペイド	3	2	-	+1		アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on	プリペイド	9	2	-	+7	2アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Bounce Verification	プリペイド	9	2	-	+7	2アラート	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on	プリペイド	6	1	-	+5	ライセンスの期限がまもな	アクション
<input type="checkbox"/> Email Security Appliance External Threat Feeds	プリペイド	6	1	-	+5	ライセンスの期限がまもな	アクション



Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on イン keimaeda-demo

概要 製品インスタンス イベント ログ トランザクション履歴

説明:
Email Security Appliance Advanced Malware Protection Add-on

バーチャル アカウント使用状況

Available to Use: 3 / 使用中: 1 / 残高 +2

購入製品には以下は含まれません 保留中のライセンスのアップグレード
使用中は含まれません 使用権ライセンス
使用状況によって請求されるライセンスは、
購入数または残高数に含まれません

余剰 66.7%

ライセンスの保有数と使用中が確認可能です

ライセンスタイプ

カウント	タイプ	予約されました:	開始日	期限日	サブスクリプション ID
3	Term	0	2024-Mar-27	2025-Mar-25	-

ライセンスの有効期限が確認可能です

- スマートライセンスとは
- スマートアカウントの取得
- クラシックライセンスからの移行
- 新規Secure Email Gatewayの導入
- **インターネット接続無し環境への導入
(License Reservation)**

License Reservationとは

- 外部への通信の難しいハイセキュア環境向け (例: 金融系やサービスプロバイダ、政府機関など)
 - もしくは、インターネット認証や その後の定期更新をしたくない環境向け
- 対応デバイスにコピー&ペースト可能なコードを入力することで、ライセンス有効化
 - ライセンス有効化に、デバイスからのインターネットアクセスが不要！ 有効化後の定期更新も不要！
- 従来のPAKと似た運用が可能
- License Reservationには、SLRと PLRの2種類あり

種類	利用方法	申請方法
Specific License Reservation (SLR)	任意の既存ライセンスをSLR指定し利用 ライセンス追加コスト不要	2020年10月から全てのスマートアカウントで デフォルト利用可能に変更された
Permanent License Reservation (PLR)	PLR用の専用ライセンスを利用 通常 全機能が制限なしに利用可能に ライセンス追加コスト発生することあり	アカウントチーム経由でBUに利用申請必要 PLR利用には厳密な審査のパスが必要

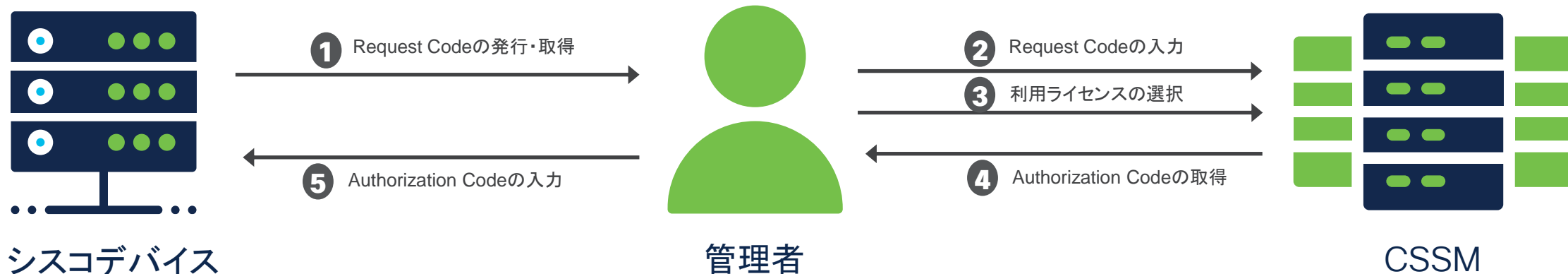
SLR有効化フロー

対象デバイスで、まず license reservationを 有効化

1. 対象デバイスで Request Code を発行し、メモ帳などに保存しておく
2. CSSMに Request codeを入力
3. SLRで利用するライセンスとその利用数を入力
4. CSSMで 生成された Authorization code を、メモ帳などに保存しておく
5. 対象デバイスで Authorization Code を入力し ライセンス有効化後、**設定を保存**

SLR利用時の発生操作

重要！

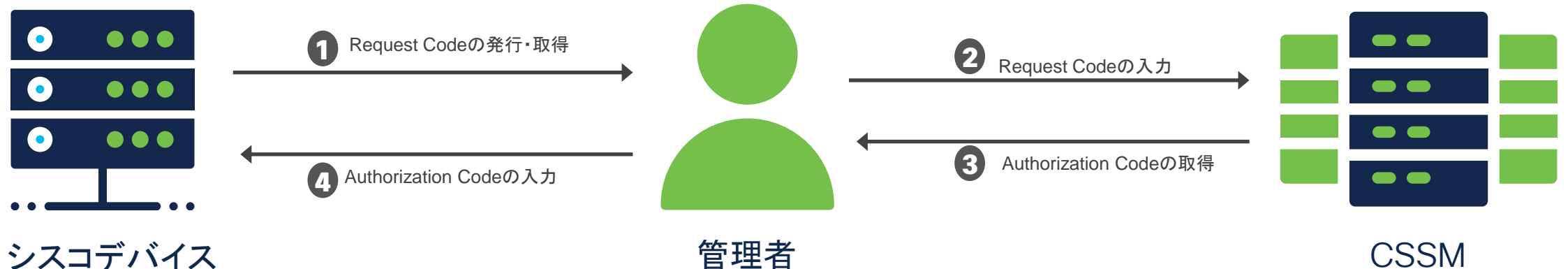


PLR有効化フロー

対象デバイスで、まず license reservationを 有効化

1. 対象デバイスで Request Code を発行し、メモ帳などに保存しておく
2. CSSMに Request codeを入力
3. CSSMで 生成された Authorization code を、メモ帳などに保存しておく
4. 対象デバイスで Authorization Code を入力し ライセンス有効化後、**設定を保存**

重要！



5 インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

作業の流れ

STEP 1	スマート ライセンスの有効化
STEP 2	ライセンス予約の有効化
STEP 3	Request Codeの発行
STEP 4	CSSMでのAuthorization Codeの発行
STEP 5	Email GatewayへのAuthorization Codeの適用

5 STEP 1: スマートライセンスの有効化

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ① Email Gatewayにログインします。
- ② [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ③ [スマートソフトウェア ライセンスを有効にする]をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Secure Email Gateway C100V management interface. The 'System Management' menu is open, and 'Smart Software License' is highlighted in red. The interface includes a navigation bar with 'Monitoring', 'Mail Policy', 'Security Services', 'Network', and 'System Management'. A table of features is visible, and a 'Smart Software License' button is highlighted in red in the bottom right corner of the menu.

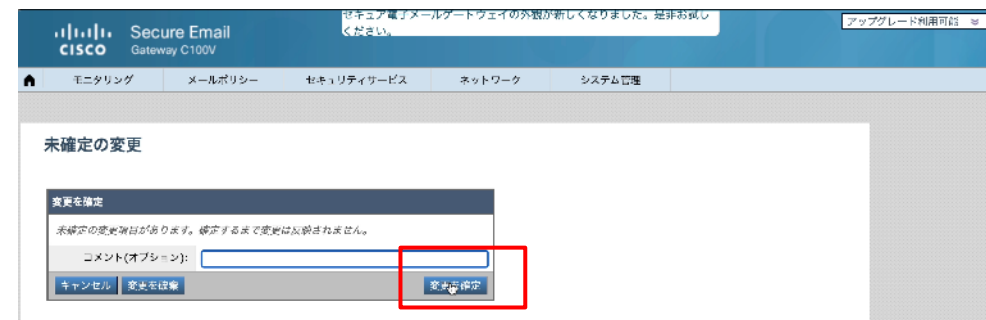


The screenshot shows the 'Smart Software License' page in the Cisco Secure Email Gateway C100V management interface. The page title is 'Smart Software License'. Below the title, there is a section for 'Smart Software License' with a red box around the 'Smart Software License Enablement' button. The page also includes a table for 'Smart Software License Agent' and a 'Smart Software License Enablement' button.

5 STEP 1: スマートライセンスの有効化

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ④ スマートソフトウェア ライセンスに関する情報を読んだ後、[OK]をクリックします。
- ⑤ 変更をコミットします。



5 STEP 2: ライセンス予約の有効化

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ① 再び[システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ② [特定/永久ライセンスの予約]を選択して[確認]ボタンをクリックします。

Cisco Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマートソフトウェア ライセンス

スマートソフトウェア ライセンスの詳細

スマートソフトウェア

電子メールゲートウェイでスマートソフトウェア ライセンスをアクティブ化するには、次のいずれかの方法を使用してスマートソフトウェア ライセンスを登録する必要があります。

- スマートライセンス登録
単一のトークン登録でシームレスにライセンスを管理する場合は、このオプションを選択します
- 特定/永久ライセンスの予約
インターネットに接続せずに予約済みライセンスを管理する場合は、このオプションを選択します。

確認

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 **今すぐ更新**



Cisco Secure Email Gateway C100V

システム管理

スマートソフトウェア ライセンス

成功 — The license reservation is enabled.

スマートソフトウェア ライセンスの詳細

スマートソフトウェア ライセンスのステータス	
登録モード: ?	特定/永久予約 (タイプの変更)
アクション: ?	登録
予約タイプ: ?	NONE
評価期限: ?	Not In Use
残りの評価期限: ?	90 days
登録のステータス: ?	Unregistered
ライセンス認証ステータス: ?	Not In Use
最後の認証更新試行のステータス: ?	No Communication Attempted
製品インスタンス名: ?	ironport.example.com
返却コード: ?	

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 **今すぐ更新**

5 STEP 3: Request Codeの発行

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ① スマートソフトウェアライセンスのステータスのアクション:[登録]をクリックします。
- ② Request Codeが生成されますので、[コードをコピー]をクリックしてメモ張などに保存しておきます。

Secure Email Gateway C100V

スマートソフトウェア ライセンス

成功 - The license reservation is enabled.

スマートソフトウェアライセンスのステータス

登録モード:	特定/永久予約 (タイプの変更)
アクション:	登録
予約タイプ:	NONE
評価期間:	Not In Use
残りの評価期間:	90 days
登録のステータス:	Unregistered
ライセンス認証ステータス:	Not In Use
最後の認証更新試行のステータス:	No Communication Attempted
製品インスタンス名:	ironport.example.com
追加コード:	

スマートエージェントの更新ステータス

ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 [今すぐ更新](#)



Secure Email Gateway C100V

スマートソフトウェア ライセンス

特定/永久ライセンスの予約登録

ライセンスの予約登録は2段階のプロセスです。[次へ]をクリックして、登録プロセスを続行します。

1. 次の要求コードをCisco Smart Software Manager Portalにコピーします。

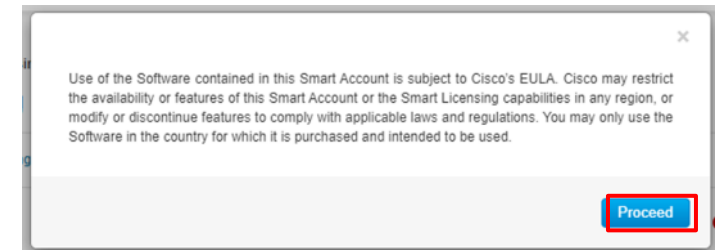
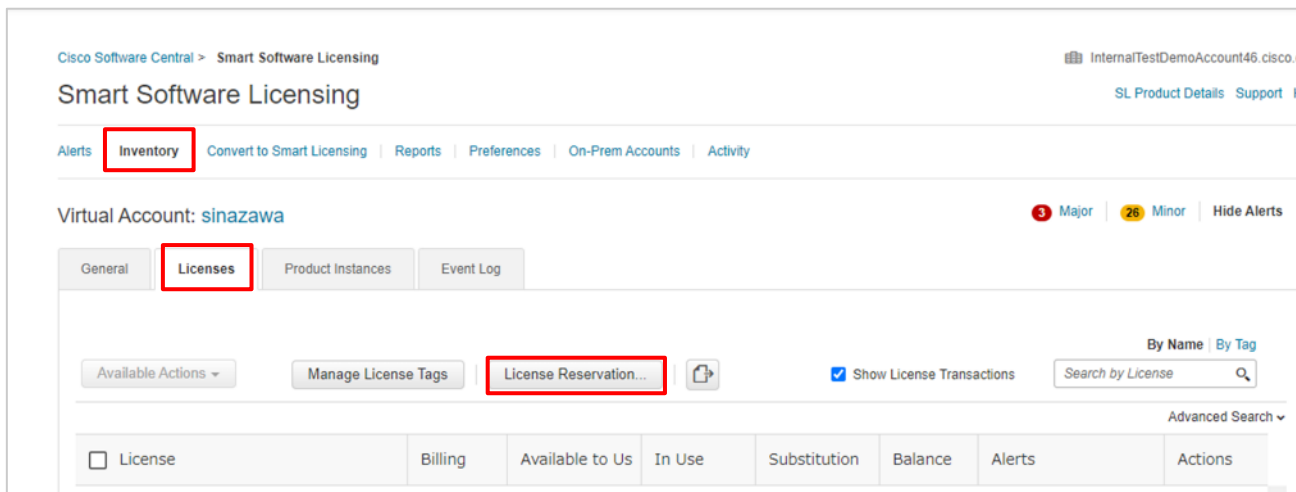
DC-ZESA **コードをコピー**

[キャンセル](#) [次へ](#)

5 STEP 4: CSSMでのAuthorization Codeの発行

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ① CSSMに移動します
- ② [Inventory] > [Licenses] を選択し、[License Reservation]ボタンをクリックします。
- ③ ポップアップメッセージが表示されますので、[Proceed]を選択します



5 STEP 4: CSSMでのAuthorization Codeの発行

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ④ 先ほどEmail Gatewayで取得したRequest Codeをペーストします。
- ⑤ [Next]をクリックします。
- ⑥ [Reserve a specific license]にチェックし、予約するライセンスの数量を選択します。
- ⑦ [Next]をクリックします。

Smart License Reservation

STEP 1 Enter Request Code

STEP 2 Select Licenses

STEP 3 Review and Confirm

STEP 4 Authorization Code

You can reserve licenses for product instances that cannot connect to the Internet for security reasons. You will begin by generating a Reservation Request Code from the product instance. To learn how to generate this code, see the configuration guide for the product being licensed.

Once you have generated the code:

- 1) Enter the Reservation Request Code below
- 2) Select the licenses to be reserved
- 3) Generate a Reservation Authorization Code
- 4) Enter the Reservation Authorization Code on the product instance to activate the features

• Reservation Request Code:

DB-ZES: [input field]

Upload File [Browse] Upload

Cancel Next



Smart License Reservation

STEP 1 ✓ Enter Request Code

STEP 2 Select Licenses

STEP 3 Review and Confirm

STEP 4 Authorization Code

Product Instance Details

Product Type: ESA
UDI PID: ESA
UDI Serial Number: D-123456789

Licenses to Reserve

In order to continue, ensure that you have a surplus of the licenses you want to reserve in the Virtual Account.

Reserve a specific license

License	Expires	Purchased	Available	Reserve
Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on <small>Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on</small>	2024-Jun-11	1	0	[input field: 1]
Email Security Appliance Bounce Verification <small>Email Security Appliance Bounce Verification</small>	2024-Jun-11	1	0	[input field: 1]
Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on <small>Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on</small>	2024-Jun-11	1	0	[input field: 1]

Cancel Next

5 STEP 5: Email GatewayへのAuthorization Codeの適用

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ④ 予約タイプ: Specific、ライセンス認証ステータス: Authorized、となっていることを確認します。
- ⑤ [システム管理] > [ライセンス]に移動し、指定したライセンスの認証状況が[コンプライアンスで予約済み]となっていることを確認します。

成功 - The SPECIFIC license reservation is installed successfully in your email gateway

スマートソフトウェアライセンスの詳細

スマートソフトウェアライセンスのステータス	
登録モード: ①	特定/永久予約 (タイプの変更)
アクション: ②	…アクションの選択… 実行
予約タイプ: ③	SPECIFIC
評価期限: ④	Not In Use
残りの評価期限: ⑤	89 days 23 hours 52 minutes
登録のステータス: ⑥	Registered (29 Mar 2024 17:59)
ライセンス認証ステータス: ⑦	Authorized (29 Mar 2024 17:59)
Last Registration Renewal Attempt Status: ⑧	SUCCEEDED on 29 Mar 2024 17:59
最後の認証更新試行のステータス: ⑨	SUCCEEDED on 29 Mar 2024 17:59
製品インスタンス名: ⑩	es01.external.com

スマートエージェントの更新ステータス			
ファイルタイプ	最終更新	現在のバージョン	新規更新
Smart License Agent	未更新	3.1.17	アップデートサーバに接続中

更新は行われていません。 [今すぐ更新](#)

ライセンス

ライセンス名	ライセンス認証状況 (①)
Eメールセキュリティプライアンスのスパム対策ライセンス	コンプライアンスで予約済み
Eメールセキュリティプライアンスのアウトブレイクフィルタ	コンプライアンスで予約済み
Eメールセキュリティプライアンスのグレイメールの安全な配信停止	リクエストなし
Eメールセキュリティプライアンスの高度なマルウェア保護レピュテーション	リクエストなし
メール処理	コンプライアンスで予約済み
EメールセキュリティプライアンスのSophosマルウェア対策	コンプライアンスで予約済み
EメールセキュリティプライアンスのPXE暗号化	コンプライアンスで予約済み
Eメールセキュリティプライアンスのデータ漏洩防止	コンプライアンスで予約済み
Eメールセキュリティプライアンスの高度なマルウェア保護	リクエストなし
EメールセキュリティプライアンスのMcAfeeマルウェア対策	リクエストなし
Eメールセキュリティプライアンスのインテリジェントマルチスキャン	リクエストなし
Eメールセキュリティプライアンスのイメージアナライザ	リクエストなし
Eメールセキュリティプライアンスのバックス検証	コンプライアンスで予約済み
Eメールセキュリティプライアンスの外部脅威フィード	コンプライアンスで予約済み

5 STEP 5: CSSMでのライセンス適用状況の確認

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

④ [Inventory] > [Product Instances]に移動

⑤ 該当の製品名をクリックします。

Cisco Software Central > Smart Software Licensing

Smart Software Licensing

Alerts **Inventory** Convert to Smart Licensing Reports Preferences On-Prem Accounts Activity

Virtual Account: sinazawa

General Licenses **Product Instances** Event Log

Authorize License-Enforced Features... Search by Device or by Product Type

Name	Product Type	Last Contact	Alerts	Actions
ASA914119	ASAHIGH	2024-Mar-31 08:31:53		Actions
ASA9177-T	ASAHIGH	2024-Mar-31 07:25:40		Actions
esa1.dcloud.cisco.com	ESA	2023-Sep-18 02:00:43	Failed to Renew	Actions
FMICv01	FP	2023-Jul-13 05:40:33	Failed to Renew	Actions
UDI_PID:ESA; UDI_SN: [redacted]	ESA	2024-Mar-29 08:57:39 (Reserved Licenses)		Actions

Showing All 5 Records



UDI_PID:ESA; UDI_SN:D [redacted];

Overview Event Log

Description
Email Security

General

Name: UDI_PID:ESA; UDI_SN [redacted]
Product: Email Security
Host Identifier: -
MAC Address: -
PID: ESA
Serial Number: D [redacted]
UUID: -
Virtual Account: sinazawa

Registration Date: 2024-Mar-29 08:57:38
Last Contact: 2024-Mar-29 08:57:39 (Reserved Licenses)
Download Reservation Authorization Code
(This product instance is using a more secure authorization code version.)

License Usage

These licenses are reserved on this product instance Update reservation

License	Billing	Expires	Required
Email Security Appliance PXE Encryption Add-on	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance Data Loss Prevention Add-on	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance Anti-Spam License Add-on	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance Outbreak Filters	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance Sophos Anti-Malware Add-on	Prepaid	2024-Jun-11	1
Mail Handling	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance Bounce Verification	Prepaid	2024-Jun-11	1
Email Security Appliance External Threat Feeds	Prepaid	2024-Jun-11	1

Showing All 8 Records

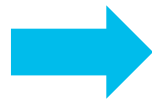
ライセンス有効期限はここから確認可能です

5 参考: ライセンス予約の削除

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ① [システム管理] > [スマートソフトウェア ライセンス]を選択します。
- ② アクションで[返却コード]を選択して[実行]ボタンをクリックします。
- ③ ポップアップメッセージが表示されますので[送信]ボタンをクリックし、[コードをコピー]をクリックして生成された返却コードをコピーし、メモ帳などに保存します。

The screenshot shows the Cisco Smart Software Manager portal. The navigation menu includes Monitoring, Mail Policy, Security Services, Network, and System Management. The main content area is titled "スマートソフトウェアライセンス" (Smart Software Licenses). Below this, there is a table for "スマートソフトウェアライセンスのステータス" (Smart Software License Status) with various fields like registration mode, action, and evaluation period. The "返却コード" (Return Code) option is highlighted in the action dropdown menu. Below the table is a section for "スマートエージェントの更新ステータス" (Smart Agent Update Status) with columns for file type, last update, current version, and next update.



The first pop-up message is titled "返却コード" (Return Code). It contains the following text: "スマートソフトウェアライセンスから製品インスタンスを返却すると、Smart Software Managerポータルに表示されなくなります。製品インスタンスのライセンスは、バーチャルアカウントで利用可能な他の製品によって使用されます。製品インスタンスを返却した後、評価期間が90日を超えると、製品機能を使用できなくなります。90日の評価期間の後、製品機能を使用するには、スマートソフトウェアライセンスに製品を登録する必要があります。" (Returning software instances from Smart Software Licenses will remove them from the Smart Software Manager portal. Licenses for product instances are used by other products available in the virtual account. After returning instances, if the evaluation period exceeds 90 days, product features cannot be used. After the 90-day evaluation period, product features can be used only if the product is registered in Smart Software Licenses.) There are "キャンセル" (Cancel) and "送信" (Send) buttons.



The second pop-up message is also titled "返却コード" (Return Code). It contains the text: "特定または永久ライセンスの予約承認コードが電子メールゲートウェイから削除されます" (Reservation approval codes for specific or permanent licenses will be removed from the email gateway). Below this, it says "Copy the following 返却 code into the Cisco Smart Software Manager Portal" and displays a long alphanumeric code: "DcyYkx-k8d1Jz-Z2XKb3-JsQWze-yyJw2M-kZJqi7-ProCYo-PnNEhb-icT". A "コードをコピー" (Copy Code) button is highlighted. There are also "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons.

5 参考: ライセンス予約の削除

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ④ CSSMに移動し、[Inventory] > [Product Instances]を選択します。
- ⑤ 該当製品のActionsから[Remove]を選択します。
- ⑥ 先ほどEmail Gatewayから取得した返却コードを入力し、[Remove Reservation]をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Software Central interface for Smart Software Licensing. The 'Inventory' tab is selected, and the 'Product Instances' sub-tab is active. A table lists several product instances. The last row, 'UDI_PID:ESA: UDI_...', is highlighted. The 'Actions' dropdown menu for this row is open, showing options: 'Transfer...', 'Update Reserved Licenses...', 'Remove...', and 'Rehost Licenses from a Failed Product...'. The 'Remove...' option is highlighted with a red box.

Name	Product Type	Last Contact	Alerts	Actions
ASAv914119	ASAHIGH	2024-Mar-31 08:21:53		ctions ▾
ASAv917-T	ASAHIGH	2024-Mar-31 07:25:40		ctions ▾
esa1_dcloud.cisco.com	ESA	2023-Sep-16 02:00:43	Failed to Renew	ctions ▾
PMCV01	FP	2023-Jul-13 05:40:33	Failed to Renew	ctions ▾
UDI_PID:ESA: UDI_...	ESA	2024-Mar-29 08:57:39 (Reserved Licenses)		ctions ▾



The 'Remove Reservation' modal dialog is shown. It contains the following text: 'To remove a Product Instance that has reserved licenses and make those licenses once again available to other Product Instances, enter in the Reservation Return Code generated by the Product Instance. If you cannot generate a Reservation Return Code, contact Cisco Support'. Below this, there is a field for 'Reservation Return Code' with the value 'DcyYkx-k8d1Jz-Z2XKb3-JsQWze-yyJw2M-kZJq7-ProCYo-PnNEhb-icT'. The 'Remove Reservation' button is highlighted with a red box.

5 参考: ライセンス予約の削除

インターネット接続無し環境への導入(SLRの場合)

- ④ Email Gatewayに再ログインします
- ⑤ [システム管理] > [ライセンス]を選択し、ライセンスがEval(評価ライセンス)に変わっていることを確認します。

Secure Email Gateway C100V

モニタリング メールポリシー セキュリティサービス ネットワーク システム管理

ライセンス

注意 - ⚠ The licenses cannot be activated until the appliance is registered. Go to System Administration > Smart Licensing to register your appliance.

ライセンス名	ライセンス認証状況 ?
Eメールセキュリティアプライアンスのスパム対策ライセンス	Eval
Eメールセキュリティアプライアンスのアウトブレイクフィルタ	Eval
Eメールセキュリティアプライアンスのグレイメールの安全な配信停止	リクエストなし
Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護レデュケーション	リクエストなし
メール処理	Eval
EメールセキュリティアプライアンスのSophosマルウェア対策	Eval
EメールセキュリティアプライアンスのPXE暗号化	Eval
Eメールセキュリティアプライアンスのデータ漏洩防止	Eval
Eメールセキュリティアプライアンスの高度なマルウェア保護	リクエストなし
EメールセキュリティアプライアンスのMcAfeeマルウェア対策	リクエストなし
Eメールセキュリティアプライアンスのインテリジェントマルチスキャン	リクエストなし
Eメールセキュリティアプライアンスのイメージアナライザ	リクエストなし
Eメールセキュリティアプライアンスのバウンス検証	Eval
Eメールセキュリティアプライアンスの外部脅威フィード	Eval

参考: CSSMにおける通知設定

設定 (Preferences) より設定可能

ライセンスの期限がまもなく失効する-
期間限定のライセンスが期限切れになることを通知します。警告は、有効期限が切れる 90 日前、60 日前、30 日前、14 日前、7 日前、3 日前、および 1 日前に送信されます。

有効期限切れライセンスのアラートメール (CSSMの自動配信) 停止方法については下記コミュニティサイトを参照ください

<https://community.cisco.com/t5/tkb-%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9-%E3%83%89%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%83%A1%E3%83%B3%E3%83%88/%E6%9C%89%E5%8A%B9%E6%9C%9F%E9%99%90%E5%88%87%E3%82%8C%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%82%BB%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%81%AE%E3%82%A2%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB-cssm%E3%81%AE%E8%87%AA%E5%8B%95%E9%85%8D%E4%BF%A1-%E5%81%9C%E6%AD%A2%E6%96%B9%E6%B3%95/ta-p/4867300>

Cisco Software Central > スマートソフトウェアライセンス
スマートソフトウェアライセンス

Info

アラート | インベントリ | スマートライセンスへの変換 | レポート | 設定 | オンプレミス アカウント | アクティビティ

電子メール通知

日単位のイベントのサマリー

以下で選択されたイベントを含む日単位の電子メールのサマリーを受信する

電子メールアドレス: sinazawa@cisco.com

バーチャルアカウントの選択:

1 選択済み

アラート イベント:

- ライセンス不足 - アカウントでの使用数が使用可能なライセンス数を超過しています
- ライセンスの期限がまもなく失効する - 期限付きライセンスがまもなく期限切れになることを警告します。
 90 日 60 日 30 日 14 日 7 日 1 日
- ライセンスの期限が失効している - 期限付きライセンスが期限切れになりました。ライセンス有効期限に関する警告が無視されなかった場合のみ表示されます。
- 製品インスタンスが接続に失敗しました - 製品が更新期間内に正常に接続されていません。
- 製品インスタンスが更新に失敗しました - 製品が最大許容更新期間内に正常に接続されていませんでした。
- サテライト同期が期限切れです - サテライトが予約された期間内に同期していません。
- サテライトが登録解除および削除されました - サテライトが90日目の動機に失敗し、削除されています。
- ライセンスが未変換です - 1つ以上の従来のライセンスは、製品インスタンス登録中に自動的にスマートに変換されませんでした。

ライセンスの消費 - アカウントで使用可能なライセンスの使用

情報イベント:

- 新規ライセンス - 新しいライセンスが正常にアカウントに登録されています。
- 新しい製品インスタンス - 新しい製品インスタンスが正常にアカウントに登録された
- 製品インスタンスが削除されました - 既存の製品インスタンスがアカウントから正常に削除されました
- ライセンスは予約されました - ライセンスが予約されました - アカウントのライセンスが製品インスタンスによって予約されました。

ステータス通知

サテライト同期ファイルの Smart Software Manager による処理が完了した時点で電子メールを受信する

Ask Licensing



